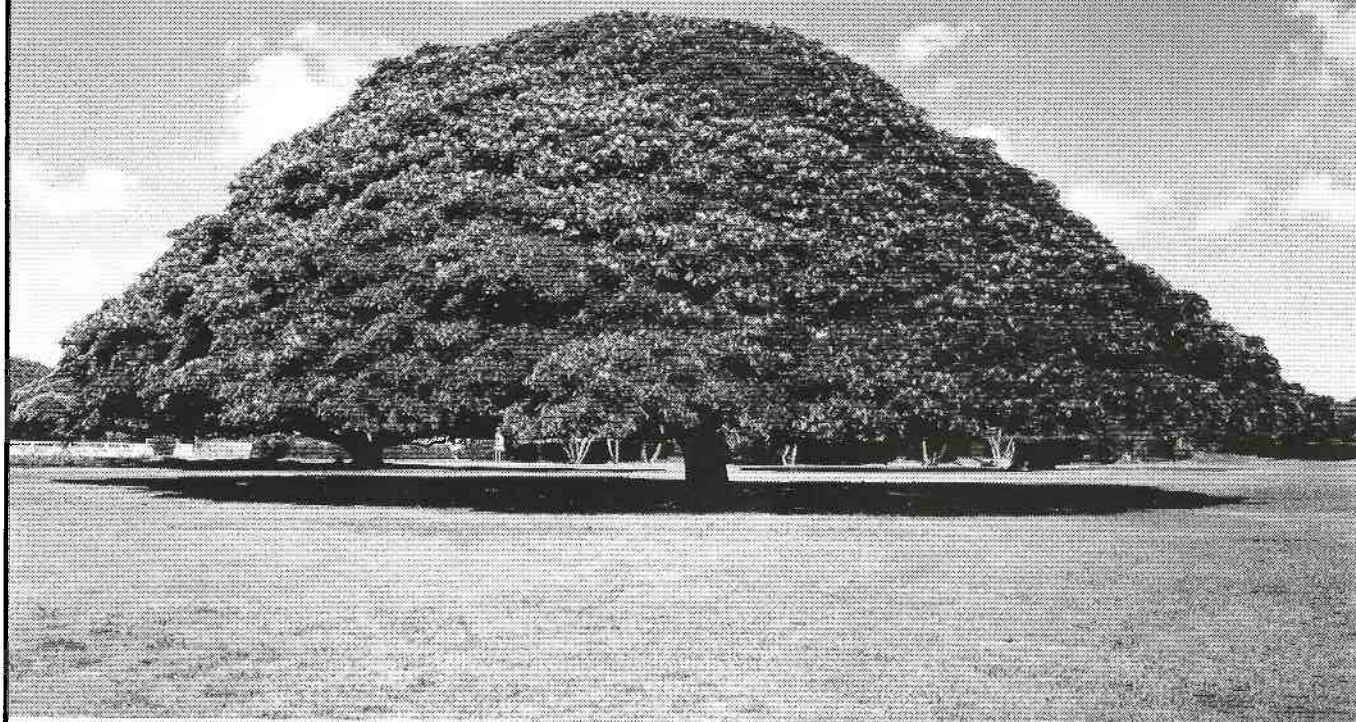


# HITACHI



きっと、もっと、すてきな夢を咲かせます。

人間らしさをキーワードに、いま私たちの生活や社会には

本当の豊かさやゆとりが求められています。

日立は、どこまでも人にやさしい先端技術を通じて

そんな暮らしの夢をひとつひとつ花開かせ

豊かな実りをお届けします。



# ハンドボール協会の還暦を 期に新しくスタートをきろう



佐野 和夫

## —古くからの諸問題の 再認識をふまえて—

送球協会そうきゅうかいとなって陸連から独立して60年を経た。人生の還暦である。今までたくさんの先輩が築いてくれた歴史を、60年の節目として新たにスタートをきると考えれば大事な年になる。この年にふさわしく男子世界選手権大会が熊本で行われ、世界中の関係者の絶賛を得て終った。私達はこの大会で世界中のハンドボールを知り、多くの事を学ぶことができた。そのことは今後の発展に生かさねばならない。

ハンドボールの発展のためには、底辺の拡大、頂点の強化、財源の確保、広報活動、競技運営、審判技術の向上、国際化、その他ハンドボールに関わる全てが、鶏と卵の関係であり、一つの歯車が回転することで全てが連動して回るとも考えられる。

協会が創立以来変わらず持ち続けている目標の一つは「頂点の強化」である。ハンドボールが行われる限り続けねばならない目標で

ある。熊本で活躍した全日本チームや、IHFの機関誌でとりあげられるような名選手が育っている。このことは強化の成果である。今後の目標は世界大会でメダルを得ることであり、すでに射程距離に入っている。全日本男子監督の蒲生氏はじめ、チームリーダーの方々に期待したい。チームの育成に關しては世界の流れを汲んで対応されるだろう。私達は期待するだけでなく国全体での支援態勢をつくるのが活躍の大きな力になると確信している。メダルの獲得は、世界の活性化につながることは自明のことである。

活動を充実させてゆくためには、より多くの「財源」を確保せねばならないが、今日の不況時代には難しいことであり、関係者の頭痛の種である。現在は各層の登録費や、日本リーグへの参加企業に負うことが多い。みんなの英知を集めて思いきった財源確保の対策を考えてゆく必要があるだろう。

「指導・普及」についても疎かにできない。少子化の時代であり、スポーツ人口は激減していると言われている。ハンドボールの発展は学校体育の中から始まっているし、現在も手ほどきは殆ど学校で行っている。近い将来には時代の変化、世界の動向とともに変わる方向がみられる。その対応策について急がねばならないだろう。

この他にも、定款の検討をはじめ、対マスメディア、競技運営のあり方、審判技術の向上、世界情勢の把握、ゲームそのもの、あり方など、流れに遅れてはならない多くの問題がある。今まで述べてきたことは全て新しい問題ではない。

還暦を期して新しくスタートするに当たり、既に言われ続けてきた問題について、常に意識の片隅に置いていただくために述べさせていただきます。

関係各位のご理解とご支援をこれからもお願い申し上げます。

# 協会だより

## 平成9年度12月常務理事会

日時 12月13日(土)

10時30分～15時00分

場所 南青山会館会議室

出席者 専務理事、常務理事5名、参事1名、事務局2名、委任2名

### 1 日本協会60周年記念事業について

(1) 記念冊子について  
目次及び執筆者について、依頼と経過報告  
名刺広告について協議  
(2) 記念式典・記念品等について  
記念式典の開催日、時間、会場、出席者、  
会費及び記念品について協議

### 2 第50回(平成10年度)全日本総合選手権大会について

兵庫県協会、NHKと調整済みであることが報告され、平成10年12月23日(水)から26日(土)神戸市で開催することを了承。  
NHK放映は最終日に全国放映で実施できるとの報告があった。

### JOCジュニアカップと開催時期について調整することとした。

東京体育館については、予約を取り消さず、フェスティバル事業等を企画することとした。

### 3 ハンドボール知名度アップのPR策につ

いて

PR策の一環としてのフォトコンテスト実施について、募集条件、作品の権利は日本協会が取得する等確認して、10万円の予算で活動すること了承。

### 4 普及・指導事業に関連して

(1) 普及委員会  
強化委員会と共同事業として位置付け、ナショナルチームスタッフの参加を依頼し、底辺強化を推進。  
(2) スポーツ指導員養成について  
C級スポーツ指導員養成に関して報告。  
(3) 西日本兼中国ブロック小学生ハンドボール大会について  
岡山県で開催する大会について、日本協会主催を承認。  
(4) ワールドゲームズ2000ビーチハンドボールについて  
秋田県で開催の意向があり、普及委員会で推進することとした。  
(5) 選抜チーム、クラブチーム対象の国際大会(1998年3月)の参加案内について  
インターネットで紹介することとした。

### 5 AHFからの1997～98年のイベント案について

第5回アジア女子ジュニア選手権、第6回アジア男子ジュニア選手権の開催提案に対し、国体予選と重なるため、9月開催を申し入れる。アジア大会、その他についてはIDF案通

りで通知する。

### 6 平成10年度部門別事業計画、予算につ

て  
各事業予算について、8～9年度並みの予算を参考に、提出依頼がなされた。

### 7 日本協会表彰制度について

表彰規定(案)を基に協議、叙勲も含めてさらに表彰全般について検討することとした。

### 8 日本リーグ開催権利について

平成10年度よりの値上げを了承した。

### 〔報告事項〕

1 第13回女子世界選手権大会報告

2 第49回全日本総合選手権大会(男子の部)報告

3 第22回日本リーグプレオフ実施要項について  
平成10年2月28日～3月1日に駒沢体育館で実施。

特別協賛を全日空に打診中であることを報告。  
宮家ご観戦に関して、了承。

4 日本リーグ分担金について報告があった。また、男子2部リーグ、女子1部リーグのチーム数計画について報告があった。



NUOVA  
ヌエバ

革新の42パネル

国際公認球 検定球

42H301WBK

●手縫い●天然皮革

molten®

株式会社 モルテン

東京本社 東京都豊田区横川5丁目5-7 〒130 03-3625-7581(代)  
大阪・名古屋・福岡・広島・四国・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフ

小学校ハンドボール試合球



検定球 HSH1

●手縫い●天然皮革●1号球



# '97日本スポーツ賞

## 全日本男子ハンドボールチームが競技団体別最優秀賞を受賞

「日本スポーツ賞」は昭和26年に読売新聞社が制定、毎年、わが国のスポーツ全47競技団体から推薦された優秀選手、またはチームの中から「日本スポーツ賞委員会」により慎重な選考を行い、日本スポーツ界の最高の選手またはチームを選び、栄えの「日本スポーツ賞」受賞者を決定する。'97年度は第15回男子世界選手権に出場した全日本男子ハンドボールチームが受賞。代表として酒巻清治コーチが出席した。競技団体別最優秀選手、チームに記念トロフィーと賞状の贈呈があった。

初の外国人監督としてオレ・オルソン氏を招き、メンタル面での徹底的な強化、体格・体力面の向上、強化合宿の積み重ね等を図った。5月に熊本市内の三市四会場で16日間にわたり20万人の観客が見守った'97男子世界ハンドボール選手権大会ではその成果を上げ、予選リーグを4位で抜け、念願の決勝リーグに進出。決勝一回戦で対戦した前回優勝のフランスチームには21-22で敗退したものの、ゴールキーパーの橋本が素晴らしいキーピングを見せ、互角の戦いをした。

監督：オレ オルソン

野田 清、田口 隆、酒巻清治、栗山雅倫、坂口 満、生田拓也、西村英治、西山圭介、橋本行弘、四方 篤、高木浩司、魚住和彦、佐々木教裕、富本栄次、中山 剛、岩本真典、末岡政広、永山 強、藤井孝志、杉山裕一、茅場 清、山口 修、辻 昇一、角谷裕司





デンソー对本田熊本、武田選手のミドルシュート

ブラザー対自衛隊、河竹選手のシュート



# 熱戦グラフ

## 全日本実業団ハンドボール大会 チャレンジ'98



三景对本田熊本



三景对本田熊本、久野選手のポストプレー



大和对ソニー国分、藤浦選手のシュート



トクヤマ対三景、広中選手

## あなたの元気応援します。



- 滋養強壮・虚弱体質
- 肉体疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害・発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給

医薬品



医薬品



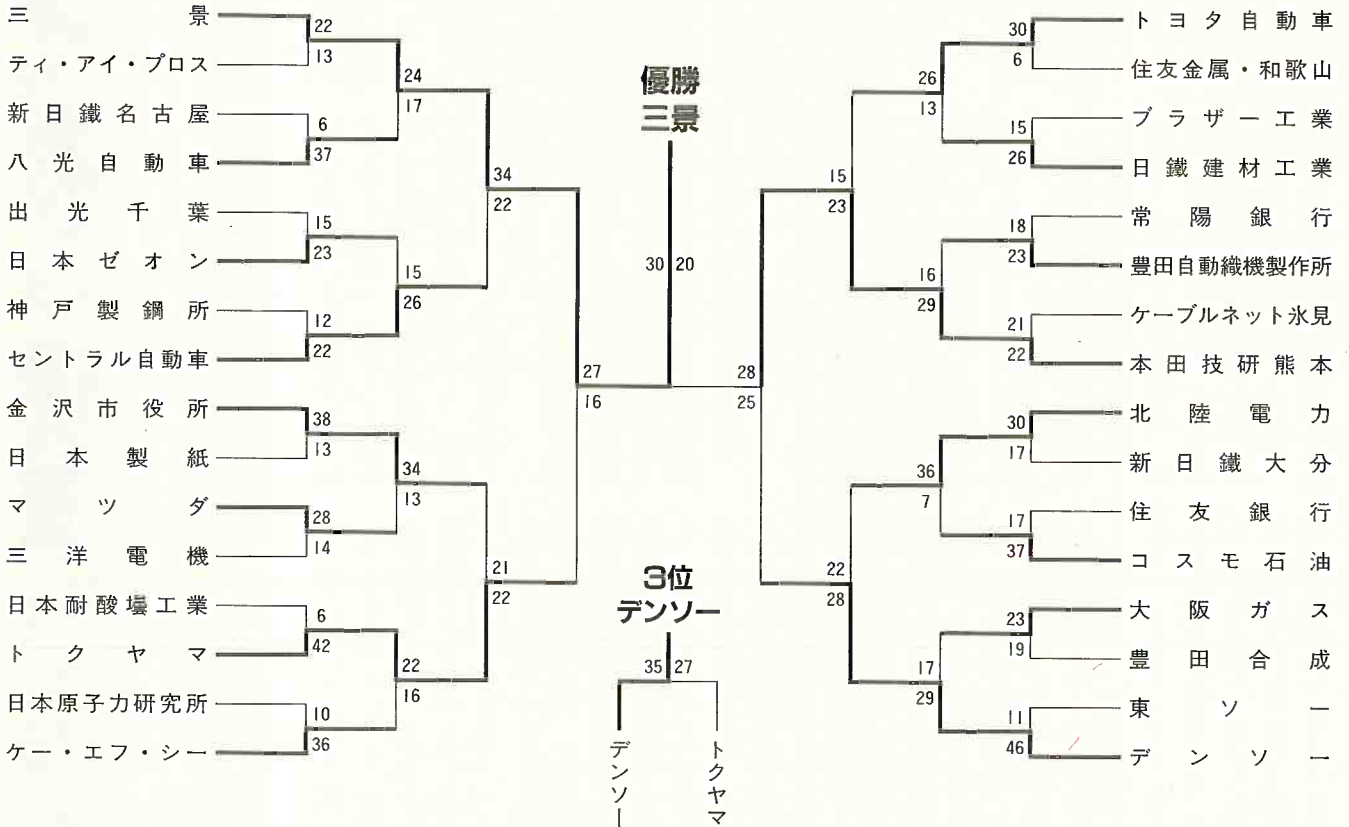
湯永製薬株式会社

お取扱い店のお問合わせは ☎ 0120-39-0971



# 全日本実業団ハンドボール チャレンジ'98

## [男子の部]



## (予選リーグ)

### ●Aブロック

順位	大和	自衛	ムネ	数	勝	分	敗	得点	失点	差	点
1.	大和銀行	**** ○ ****	30 ○ 22	27 ○ 7	2	2	0	57	29	28	4
2.	自衛隊 体育学校	22 ● 30	**** **** ****	24 ○ 16	2	1	0	46	46	0	2
3.	ムネカタ	7 ● 27	16 ● 24	**** **** ****	2	0	0	23	51	-28	0

### ●Bブロック

順位	ソニ	ブラ	香川	数	勝	分	敗	得点	失点	差	点
1.	ソニー国分	**** ○ ****	20 ○ 16	19 ○ 12	2	2	0	39	28	11	4
2.	ブラザー工業	16 ● 20	**** **** ****	19 ○ 14	2	1	0	35	34	1	2
3.	香川銀行T・H	12 ● 19	14 ● 19	**** **** ****	2	0	0	26	38	-12	0

※勝敗 (○△●) の上が得点、下が失点を表す。

## 《順位決定戦》

### ■ 5位決定戦

### ■ 3位決定戦

### ■ 決勝戦

大和銀行	自衛隊体育学校	香川銀行T・H
25	16	20
(12 13)	(8 8)	(10 10)
14 8	8 6	1 4
22	14	5
ソニー国分	ブラザー工業	ムネカタ

# '97女子世界ハンドボール選手権大会観戦記

## 駒場 和夫

今般、日本リーグ海外研修制度の第一次研修員として、ドイツにて開催された'97女子世界ハンドボール選手権大会を観戦見学をしてきた。

11月29日、ルフトハンザ航空の飛行機で成田空港を出発し、12時間10分のフライトで、ドイツの表玄関と言われているフランクフルト空港に到着。更に、飛行機を乗り継いで45分、人口52万人を誇るスツットガルト市の近郊にあるスツットガルト空港に降りた。先に全日本選手の添乗員として来独していた岩崎さん(エモック・エンタープライズ社)が出迎えに来ており、同じ飛行機で同乗してきた熊本日赤病院の佐久間医師も紹介され、一緒に車で全日本選手の宿泊しているシンデルフィンゲンと言う町にあるホリデーインホテルに到着した。日本で言う高速道路にあたるアウトバーンを通って約20分の道のりであったが、制限速

度表示のない所は無制限速度で良いとのことであり、雨上がりの夜間、ビュンビュンとぼして脇を追い抜いていく車を見ながら、後部座席に乗っていて車のスピードに恐怖感を覚えた。

ホテルのフロントロビーにて関西空港からミュンヘン経由でスツットガルト空港に着き、空港からレンタカーを借りて来た緒方氏(大和銀行、荷川取氏(北国銀行)ら一行を待つて車に乗せてもらい、同じシンデルフィンゲンの町にあるアストロンホテルに到着、チェックインした。自宅から成田までを含めると15時間の移動時間でもあり、やや疲れたのか、慣れないベッドも気にならずぐっすり眠れた。

いよいよ30日の朝となり、6時30分に起床。表は真つ暗なためやや明るくなり出した7時半頃、毎日の日課としているジョギングに出た。昨日来た時は夜だったため周囲の景色が分からなかったが、ホテルの周囲を約一時間ジョギン

グし確認すると共に本日の夜、ドイツー日本のオープンングゲームが行われるグラスプラスト体育館の近くまでジョギングしおおよその場所を確認してきた。

体育館まではホテルから車で7分であったが、日没が早く4時頃には暗くなりだして、体育館に行った17時頃は暗闇となっていた。開幕ゲームとあって約一時間前に体育館に行ったが、車が次々と入ってきて駐車場はほぼ満杯に近かった。駐車場から体育館までの通路は暗く、入口付近にドイツ語で書かれた看板(表示板か。観客と選手役員の入口表示のようにも感じられた)があるだけであった。会場内は禁煙のため、入口付近には沢山の喫煙者、更にはチケットを買いたい求める人でごった返していた。また、ダフヤらしき人もおりハンドボールがメジャー化されていることを実感した。人混みを分け入りながら更に入ると、入口でパープル色のトレーナー(世界選手権用トレーナー)を着た中

年男性4~5人がチケットもぎりをしていた。

会場のグラスプラスト体育館は室内競技場になっており、フィールド内にタラフレックスを敷いたコートが設置され、周囲3面に広告ボードが置かれていた。またサイドライン側の広告ボードは、電

動で広告が変化するものであった。トラックは軽い傾斜になっているため観客席はなく、一番外側のトラックライン沿いから観客席となっていた。A/Tブロックに分かれており、収容人員は7000人とのことであった。私達の予選最終日のチケットは、立ち見席となっており収容人員の7000人は立ち見席を含めてのことであると思った。勿論、開幕ゲームのドイツー日本戦は、我々は指定席で見られたが、日曜日の夜でもあったせいから立ち見も出る満員の状態となった。私達の席はトラックのカーブにかかった所で、コートエンドラインの斜め後ろで防球ネットにかかって見辛い位置であった。

それでもチケットの表示金額は15ドイツマルク。日本円で1200円となるが、良くこんなに入がするなあ、と感心させられた。因みに日にちに毎にチケットの金額が違っていて、第二日目と第三日目が30ドイツマルク(2400円)、

第四日目の土曜日のチケットは帰朝後紛失し不明、第五日目の日曜日の最終戦が立ち見席で10ドイツマルク(800円)となっていた。

係員にチケットを見せ、席を確認し着席すると、もう既に開幕セレモニーが始まっていたが、ドイツ車の二大メーカーであるベンツ社とポルシェ社のオープンカーに乗った人を先導に出場各国選手の入場となった。コート中央に各国の国旗を持った人の輪ができ、その輪の中に黄色、赤のトレーナー姿の子供たち(小学校低学年生)が遊戯を見せて見せていた。

ドイツー日本戦は、入場者の数にリンクしてトランペットとサイドドラムによる応援団の他、空きペットボトルを太鼓代わりに叩く





子供、更に別のトランペットを持ち込んだ人らの応援、時折彼らのリズムに合わせてウェーブが起こり会場内を何周もウェーブが回るなど、「これが本場のハンドボールなのか」と感じたのと熱気につしか吸い込まれていた。周囲の人を見渡すと大人はワインやビール、子供はコーラやスプライトを飲みながら日本と言うプロ野球を見る感覚で楽しんでいると感じた。試合結果は、前半7-16、後半10-16、計17-32で大敗し、力の差をまざまざと見せつけられた。ドイツチームの選手構成は、ドイツのブンデスリーグのクラブ人と学

生が9名、4名が帰化した人であるとのことであった。メンバーの中には、ポストを守る32才のキャプテン、エルラー選手を含む30代の選手が3名入っていた。翌1日の朝、近くの駅のキヨスクへ新聞を買いに行ったら、中ページに挿入されたスポーツマガジンのトップ記事で写真は白黒であったが、25×12cmの大きな写真入りで試合内容が掲載されていた。これにも、ドイツでのハンドボールがメジャー化されていることが伺い知れた。

第二日目の12月3日は第一試合の日本-オーストリア戦他3試合が組まれていた。各試合の開始時間は2時間おきとなっており、試合と試合の合間の時間がややあり過ぎる感じもした。日本-オーストリア戦は前半の5点ビハインドを後半追い上げるが身長180cm以上の選手で占めるオーストリアは、ただ一人小柄な168cmのサイドプレーヤーがいるが動きが良く、大事な所で速攻を決めていた。この試合も16-23で負け二敗目を喫した。第三試合のアンゴラ-ドイツ戦はテレビ中継があるのとこのことで、19時からホテルに戻ってテレビで観戦した。前述した応援団のメロディーが丁度試合中継中の選手の動きとマッチングしてゲームを楽しく見せており、テレビ局の回し者かと思える程であった。

第三日目の日本-ブラジル戦も、12月4日の第一試合で17時30分から開始された。この試合は、田中美音子選手のミドル、田中美代子選手のロングが大事な所で決まり25-21で勝ち一勝目を飾った。第二戦目の時、井副団長のIDカードを借りて殿水常務理事の案内でVIPルーム他、会場内の施設を見て回った。VIPルームは腕にビニール製の腕輪をした人しか入れないようになっていたが、ある程度のお金を支払えばVIPルームに入れるようであり、差別した感じがなくて良かった。室内には食事、飲物等が用意されていることは日本(ドリームゲームなど)と同じだと思った。記者会見の部屋はテーブル上(主賓席)に飲物等が並べられており、飲物の代わりにチーム旗のような物であればなお盛り上がるのでは、と思いつつ部屋を出た。記者室にあった記録用紙らしき物(あまりにもあつさりしているので記者用にも思えたが)のコピーを資料として持ち帰ったら、日本-ブラジル戦の観客数が800と書かれてあった。第四日目のアンゴラ-日本戦は、12月6日の第二試合で18時からであったが、第一試合のドイツ-ブラジル戦の後であったので、そのまま残ってアンゴラ-日本戦を見た。ドイツの人は、ドイツの試合だけを見る人が多く、第三試合目だつたりすると一、二試合目は空席が目立ち、ドイツ戦になると席が埋まるようになっていた。試合は、前半日本が1点リードして折り返し、後半、アンゴラ選手が2名怪我で退場してゲームは日本の優勢であったが、代わりに出てきた選手の動きの方が良く、かえって試合の流れがアンゴラに移ってしまい30-30の引き分けに終わった。黒人の粘りとパワーに驚かされると共に、脅威に感じた。会場内の電光掲示板には、ハーフタイム時などに他会場で行われているBCDの各グループの試合結果が表示され、Cグループの韓国が4戦全勝、Dグループの中国は4敗していることが分かった。今回の研修にあたり他の会場も見たいと思ったが、試合が大体夜間に行われることと他会場までのアクセスが不便(行き方が分からない)も含む。もともと地図が分かり自分で車を運転できれば別であるが)であること。また、ガイドブックなどを読むと深夜のホテルチェックインができない所もあるとのことなのでためらった。結局、最後までジンデルフィンゲンのAグループのみの見学となった。

予選第五日目の試合は、12月7

KIRIN 新鮮な明日

味わい、それはラガー。  
キリンラガービール

ビールは、20歳になってから。/あきかんは、リサイクルへ。





デンマーク C.アンデルセン選手ロングシュート

日の第二試合でポーランドー日本戦であった。この試合に勝てば上位4チームに入り決勝トーナメントに進める試合であったが、17-23で落とし通算成績1勝1分け3敗で第5位となり、決勝トーナメント進出はならなかった。Aグループの成績は、1位ドイツ、2位オーストリア、3位ポーランド、4位アンゴラ、5位日本、6位ブラジルの順位となった。

以上、研修レポートと致します。有り難うございました。

光島 磯雄

12月4日大阪を狩野、加藤、山中氏とともに出発し、同日夜ミュンヘンに到着し、バイエルン地区審判部長であるデーター・ルグ

クリスマス裝飾に彩られた旧市役所前の広場は仮設の店舗が沢山立ち並び景気付けの声と買い物客が賑やかにやりとりする中で歴史的名物の「市役所塔屋の動く人形」を見上げて焼き栗を頬張り、気温零度の「陽気」を満喫した。

ばかりの盛り上がりは、ヨーロッパでもドイツならではの感ありいつ来てもただため息がでる。オムロンの井氏から聞いたとおり、今回の大会はアフリカ大陸代表の進境ぶりは刮目的なものがあり、近い将来目を離せない存在となるであろう「アンゴラ」と日本

初めてのドイツであり、見る物全てが初めてで感激の連続であり有意義な研修であった。今後、深めた知識をリーグ等に生かして行きたい。

6日9時、またもやルグ氏に送ってもらいドイツ国鉄自慢の特急列車「ICE」に乗り込みシュツットガルトへ約2時間の旅。この列車は日本の新幹線よりはるかに座席に余裕あり快適そのものの感じ。シュツットガルト駅にはドイツ協会の人が迎えてくれて車でジンデルフインゲンへ。ここで日本

チームの宿泊ホテルを訪ね、樫塚氏から所謂日本という「IDカード」(ドイツ語での意味では入場資格承認証)を受け取った。実はこれは1日30スイスフラン、約3000円、終りまで見る費用は約3万円払わなければならぬわけ、なかなか良い考えでやっておるものだと、熊本大会の時を思い出した次第。

「ガストフロイントリヒカイト」(遠来の客や友人に対する親愛溢れる態度)を惜しみなく発揮してくれる紳士で、現在は環境汚染防止対策技術の専門技師として世界各地に出張し活動している。もちろん英語フランス語はいうまでもなく堪能。10年程前にすでにレフェリーを引退したが、今もお研修や理論著作などに重要な役割にある。

残雪の凍り付いた道を踏みしめ、畑のなかにあるような体育館「グラスパラスト」に向かったが、ドイツチームが出るので人の列は延々と続き、館の入り口はあたたかもお祭りのような賑やかさ。満員の館内が唸り声を挙げて膨れ上らん

の表現がピッタリと言わざるを得ないではないか！ジンデルフインゲンで以後の試合への資格を閉ざされた日本選手団とわかれて翌8日再び列車でザールブリュッケン(ドイツ・フランス国境の都市)へ移動、途中フランクフルト空港に後藤登氏を迎え以後同行。

翌5日は我々だけで市中を散歩、

ホテルパウアーはIHf役員と同宿で知った顔触れと多く接し旧交をあたためる。ザールランドハレで第2次予選観戦。新ルールでのプレイ・レフェリングともに慣熟不十分で従来よりかたて進行

のプレイ・レフェリングともに慣熟不十分で従来よりかたて進行

翌5日は我々だけで市中を散歩、

館内が唸り声を挙げて膨れ上らん

のプレイ・レフェリングともに慣熟不十分で従来よりかたて進行

する場面が多く見られたが、スロ  
ーオフのときのラインオーバーは  
きちんと吹いていたし、ベンチが  
とるタイムアウトやパッシブ予告  
ゼスチュアなども自然に受け入れ  
られていたようである。スローオ  
フ地点を示すため、センターライ  
ン中央が、違う色で約30cmのライ  
ンとなっていたのが目新しい点で  
あった。

この会場で観戦中、下段のスタ  
ンドからこちらを見上げてニコニ  
コ笑う女性あり、ハーフタイムと  
なると彼女近付いて来たのをみて  
おどろいた、なんと10年ほど前  
「山鹿立石」にいたカーヤ・イレ  
シュではないか！オムロンの井氏  
からは、ユーゴの内戦あつて以来  
なんらの消息も不明と聞いていた  
ので我々一同等しく驚き入った次  
第。クロアチアチームの応援にき  
たこのことでした。日本でのこ  
とを懐かしがっていた。昔のスラ  
リとした脚の長さは変わらないが  
上体は恰幅が増して堂々たる感じ  
よくぞ戦乱を免れて今もハンドボ  
ールに顔を出せる状況にあるとは  
めでたい限り。強運・幸運な人だ  
ある。

韓国チームの試合を見たが以前  
よりスケールが小さくなった感じ  
だが欧州チームと相変わらず互角  
の戦いぶりは見事なものがあった。  
まだまだ当分の間日本がこれに肩

を並べるには、相当な年数を予想  
すべきといえるであろう。

準決勝ラウンドはハンブルグ。  
再び「ICE」に乗って4時間ほ  
ど北へ走り冷たい雨のふる中を  
「クイーンズホテル」にはいる。  
このときもIHFやDHBと同宿  
で、熊本で吹いたビュロウ・リュ  
プカーのペア、欧州のレフエリー  
チーフの役にあるマンフレート・  
プラウゼ、IHF理事のアレキサ  
ンダーコジュコフ（ロシア）とも  
再会。大阪市と提携関係にあるハ  
ンブルグ協会の面々とも会うこと  
が出来て、来年5月のハンブルグ  
協会創立50周年記念行事としての  
4国対抗親善試合（ハンブルグ・  
マルセイユ・サンクトペテルベル  
グ・大阪）の打ち合せも済ませた。

ハンブルグ体育館はハンドボー  
ル専用で、観客収容数4300人  
でそれも満員止めの盛況。ここ  
で1967年（昭和42年）ハンブ  
ルグ選抜男女チームの監督として  
来日したヘルムート・トルカ氏の  
86才ながら元気な姿に接すること  
が出来た。ここでの試合も、まさ  
にヨーロッパ式そのものの、力と  
スピードと闘争心を100%発揮  
して勝利を争う「ホルテージ」の  
高さは天下一品、そのなかでもデ  
ンマーク・ノルウェイの北欧勢の  
攻防集中力はほとほと感嘆するの  
み。一昨年、デンマークのハンド

ボールスクールのアランレント氏  
から聞いた話が現実に眼前に展開  
されているのだ。すなわち幼少時  
代からの環境づくりと動機づけに  
よる段階的トレーニングシステム  
支援体制整備の成果というわけで  
ある。デンマークの子供はサッカ  
ー同様、ハンドボールがおもちゃ  
として買い与えられるというでは  
ないか。

12日、ICEならぬ一格下のI  
C列車に乗って2時間半、ベルリ  
ンへ。

ツォー駅（動物園前）で下車し、  
タクシーで「6月17日通り」から  
東西ベルリン分断の象徴であった

「ブランデンブルグ門」をくぐつ  
て、森鷗外の小説でも名高い「ウ  
ンターデンリンデン通り」（菩提  
樹の並木道、プロシヤ時代からの  
メインストリート）からアレキサ  
ンダープラッツにあるホテルフォ  
ールムに入る。ここは旧東独の東  
ベルリン地区の代表的ホテルとし  
て有名だったインターホテルシュ  
タットベルリンの現在の姿で、経  
営は完全に西欧化して内外部とも  
リストラ工事の真最中。受け付け  
で、1974年東独で男子世界選  
手権大会が開かれたときここに泊  
まったことがあると話したら、  
「私はまだ生まれていなかった」



金メダルプレートを手にするアンネ・D.タンデラップ

**Mizuno**  
THE WORLD OF SPORTS

F3システム搭載により  
安全性がアップ。

クリスハンドFR-L ¥11,500 (税別)

16KH-71227 サイズ: 23.0~29.0

ホワイト/ブラックにブルー/シルバー 他1色

●甲:人工皮革、合成繊維 ●底:ゴム



●ミズノインターネット情報は <http://www.mizuno.co.jp>

●ミズノ製品についてのお問い合わせ・相談は「ミズノお客様相談センター」TEL 東京 (03) 3233-7110 大阪 (06) 614-8110



フィット  
感が違う。







第4戦、日本対アンゴラの試合

と笑っていたが、彼らとても1989年の「壁の崩壊」がもたらした現状はわかっているはず。ついでに思い出す、この大会が現在全日本チームの監督である蒲生晴明氏のデビューだったのだ。  
会場は旧東ベルリン地区に新設されたマックスシュメリングハレ。順位決定戦と決勝への勝抜戦8試合が行なわれた。  
13日、前代未聞の悲劇不祥事が発生した。館内で応援のデンマーク人2人が不良ドイツ人に刃物により殺害されたのだ。役員・選手みな喪章を付け、試合開始前には事件の報告と犠牲者とその家族へ

の黙禱が捧げられ、前日までは盛大に音楽を流していたことも中止される。全館内は警備が厳重となり、役員ラウンジでは酒類の提供はなくなり、出入口での検査も厳重となり通路や観客席は目付きの鋭い警備員が監視にあたる有様。  
試合はいつぐ熱戦の結果、前記の通り北欧の対決となり、デンマークが文句なしの圧倒的勝利となった。赤の応援シャツは歓喜の大渦となり、表彰式は感情を全身であらわして、観客席に特設されたIHF役員席にいるランツ会長のところへあがつていつてキャプテンがトロフィーを受け取り、全館内万雷の拍手と歓声に天井が押し上げられそうな雰囲気を感じる。そこで思う、ああ、この日が日本チームにめぐり来るのはいつのことか？とうてい見果てぬ夢か？などと愚痴・ぼやきがでてる。韓国に出来たことが日本に不可能なのはウオン相場だけが原因なのかとも！  
レフェリングの新ルール対応の観察を目的としてドイツへ行った一人として以下にその感想を纏めてみる。

- 1 プレイヤーもレフェリーも新ルールへの移行過渡期状態で、その慣熟には若干の猶予が必要であろう。
- 2 チームタイムアウトの取り方
- 3 パッシブプレイへの予告ゼスチュアの出し方と、パッシブ判定の笛のタイミングはおよそ3〜4回のパスプレイが限度とみられた。
- 4 スローオフの改正点についての対応は、チームの得点状態(同点か1点差か)と試合時間の残分残秒次第でその雰囲気傾向に影響される場合に問題となるであろう。今大会でも多くは従来どおりのやりかたが普通に見られた。レフェリーのメモとリはスローオフの笛を吹いてからで十分である。ただしスローをするチームの位置どりの観察では、違反はすぐに相手ボールとしていた。
- 5 今回からセイビングが認められるようになったが、これも北欧のチームは適時適所にとり入れて効果的なプレイにつなぐ場面が再々見られた。
- 6 レフェリング全般の観察感想

は、今後コーチの重要課題として、その適切な活用をはかるであろう。  
世界各地区から選出されて参加しているということは、そのレベルにもかなりの相違があり、熊本のときと状態はかわらない。IHFは2年に1度のシンポジウムで基準を明示しており、レフェリーはそれをもとにして吹笛経験をみがいたうえで評価され、推薦されて来るわけだが、IHFの大会では、「基準」を終始一貫して守り、大きく逸脱することのない(基準から大きく揺れ動くことは最も忌避される)レフェリングを求めていることは明らかである。試合には公式の立会人や観察人はいるものの、必ずしも個々に修正・指導があるわけではなく、極端・異常な吹笛エラーがあれば以後の吹笛は停止となり、帰国を命ぜられる可能性もあるというきびしさも承知しておくべきである。  
大きな試合、緊張度の高い試合経験の豊富なヨーロッパ系のレフェリーが優先重用されるのは当然としても、そのレベルに学ぼうとすることは特に重要である。どんなに学んでも「皮相な面」に留まる結果も予想されるが、目標は高くしなければならぬ。  
その他のもろもろのレフェリング問題にしても、十八十色と言っ

て過言でないほど個人差は大きい。いわく、ジャッグルボール・7mスローで足の問題・押す、掴むのアドバンテージ判定の個人差・規定のゼスチュア以外の動作の限度の個人差・サイドのアウターゴールライン付近からのノーマークシュートに対する違反をフリースローにしてしまうなど(現在はゴールエリアの端の方1m付近からでもゴールを決めるプレイヤーはざらにいてではないか)例をあげればきりが無い。ルールブックにははっきりと記載されているのだから、IHF・PRCよ、なんとかしてくれないかと提訴・進言してはいかないのか!? 当面、チームとしてはどんなレフェリーにあ



警備体制も万全であった



第4戦、日本対アンゴラ戦

たっても、その吹笛技術のレベルにあわせて戦うしかないというこ  
とであり、コーチや監督は勝利を  
得るためには今よりもっとレフェ  
リングの本質を考えて、レフェリ  
ーがへたでも、自分のチームに有  
利な方向につなぐことを勉強すべ  
きではないか！判定への不満をあ  
らわすのに度をすぎすと、オース  
トリアチームの監督アナトリー・  
エフトシェンコ（元ソ連監督）の  
ように「失格処分」が容赦なくと  
られることになる。つい本論の趣  
旨からはずれて筆が滑ってしまっ

た。

後日発表されるが、今回得た情  
報の一つに、1998年6月と8  
月にドイツ協会のレフェリー研修  
会が新ルールの成果をテーマとし  
て開催が予定されており、日本か  
らレフェリー・トレーナーの参加  
・聴講者があればゲストとして歓  
迎することのこと。ドイツ語の素養  
があるにこしたことはないが、雰  
囲気の見学・体験・経験を得るに  
は絶好の機会であり、この際一度  
どんなものか知るためにでも有志  
の参加をおすすめしたい。

### 白井 鉄久

この度、昨年暮れにドイツで開  
催された第13回女子世界選手権大  
会を観戦する機会に恵まれました。  
ドイツでの開催とあって会場周  
辺はもとより、入国の第一歩とな  
るフランクフルト空港には大会ポ  
スターやインフォメーションなど  
さぞかし賑わっているだろう、そ  
う期待したのですが、そのような  
ものは全く見られず、拍子抜けの  
感があったのも事実です。TVも  
DSFというドイツのスポーツ専  
門チャンネルでドイツ戦を実況中  
継していたのみで（不幸にして私  
が宿泊したホテルは入りませんで  
した）、他局のニュースでも扱いは  
極めて地味でした。もしもハンド

ボール観戦が目的でなかったら、  
大会が開催されていることすらわ  
からない程でした。

大会は予選リーグの最終2日間、  
A・B両グループを観戦しました。  
Aグループは地元ドイツが登場  
するだけあって会場は超満員です。  
この日は全試合とも5300人と  
発表されました。あちこちから観  
光バスがやって来たのは熊本での  
世界選手権を思い出しました。

ブンデスリーガのサポーターら  
しき人がトランペットでロックグ  
ループ、クイーンの曲などを演奏  
して館内を盛り上げるのに一役か  
つています。

ドイツ対ブラジルは、前半6分  
には3対2とリードする頑張りを  
見せたブラジルでしたが、力の差  
は明らかで徐々に離されました。  
しかしブラジルもサイドからのシ  
ュートになかなかの見応えを感じ  
ました。

いよいよ日本の登場。アンゴラ  
なら確実に勝てるだろう、そう思  
って選んだこの試合。日本が4対  
0と飛び出す最高のスタートです。  
ところがアンゴラも粘りを見せて、  
エース・ベンゲの活躍で5対5の  
同点に追いつくと膠着状態になり、  
最後までどちらに勝利の女神がほ  
ほ笑むかわからない状態。日本は  
GK山口の活躍でなんとか引き分  
けにした、といえる一戦。しかし

結果的にこの引き分けによって予  
選リーグ敗退が決定。

ポーランド対オーストリアはオ  
ーストリアのディフェンスが悪く、  
安易に失点を重ねてしまったよう  
です。

翌日はBグループを観戦しまし  
た。カナダ、ウズベキスタンを除  
く4カ国からサポーターが来てい  
て、それぞれの応援ぶりもなか  
か楽しむことができました。逆に  
サポーターが来ていない国は1勝  
もできず、余計にさびしさを感じ  
ました。

特に1試合目のベラルーシ対ウ  
ズベキスタン戦は観客も9000人  
と少なく、ミスも多い試合でした  
が、3試合目のノルウェー対クロ  
アチア戦は両国サポーターの熱気  
もものすごく、23000人の観客  
で盛り上がりを見せていました。  
特に私はノルウェーサポーターの  
真ん中に席があったため、余計に  
迫力を感じました。

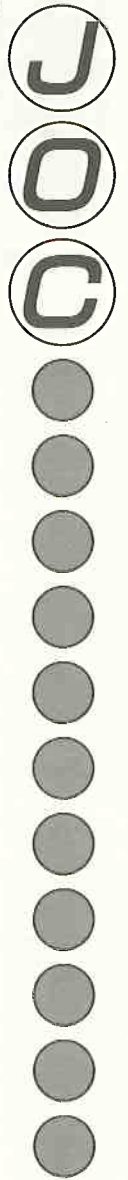
準決勝の最中、館内で殺人事件  
が発生するなどアクシデントもあ  
り、さらに残念ながら日本は決勝  
トーナメント進出を果たせません  
でしたが、試合後何人かの選手と  
ほんの少しの時間でしたが、話を  
させてもらい、これからは女子に  
対してもっと応援していこう、そ  
う思った良い機会でした。

## 地球と技術と人が生み出すエネルギー



暮らしに夢をもとめたい  
北陸電力





# コーチ会議に出席して

日本ハンドボール協会 医・科学委員会委員 森田 俊介

昨年11月28日、東京にてJOC  
コーチ会議が開催され、その分科  
会で、「各競技の医科学の現状と  
問題点—競技種目別フィットネス  
チェックを中心として—」のテー  
マで発表依頼がありました。本委  
員会で検討した結果、熊本世界選  
手権大会に向けて男子ナショナル  
選手が行った体格・体力づくりの  
内容とその成果について発表する  
ことにしました。以下は、当日の  
口述原稿を要約したものです。

①熊本にて開催された男子世界選  
手権大会に向けて、日本協会はス  
ウェーデン人のオルソン監督を招  
聘し、僅か1年4ヶ月あまりでし  
たが、チームづくりを彼に任せ、  
全面的な支援体制を取ることにし  
ました。今日は、オルソン監督が  
どの様にして体格、体力づくりを  
行ったかを紹介いたします。

②監督は、ヨーロッパ選手権大会  
の参加チームやアトランタオリ  
ピック上位チームの身長と体重を  
調べ、歴代の日本チームのものと

比較しました。そして、身長はや  
む得ないとしても、相手とぶつか  
っても崩れることなく意図したプ  
レーができるように、チーム平均  
体重を世界レベルに近い88〜89kg  
まで増やすことを考えました。そ  
のためには、摂取カロリーを増や  
すことに主眼をおいた食事を摂り、  
ウエイトトレーニングを定期的  
に行って筋肉量を増やすことの必要  
性を強調しました。さらにハンド  
ボールに必要な体力要素であるス  
プリント、ジャンプ、スタミナト  
レーニングも併せて行うトレーニ  
ングメニューを監督自身が作成し  
ました。

③合宿は、一月に1回、10日間の  
ペースで行いました。練習は午前  
・午後3時間づつ行い、食事は原  
則として体重1kg当たり60キロカ  
ロリー、約5000キロカロリー  
を練習の合間の簡単な食事2回  
(各牛乳1リットル、パン3個)  
と4回(朝、昼、夜2回)の食事  
によって摂るように指示されてい  
ます。

④ウエイトトレーニングは、表1  
の項目についてフリーウエイトで  
行いました。RMとは重量負荷の  
強度で、5RMとは、最大に努力  
して5回程度行うことが出来る重  
量です。

⑤ハンドボール競技は、10分のハ  
ーフタイムを挟んで、前・後半そ  
れぞれ30分間行われ、交代選手の  
人数については制限がありません。  
競技中の選手の心拍数は180以  
上になり、血液中の乳酸濃度は30  
分のうち25分が4ミリモル以上に  
達する事が報告されています。こ  
のことはハンドボール競技が日常  
運動ではなく、相手と接触しなが  
らダッシュ、ジャンプ、シュート  
を繰り返して行う無気的な運動で  
あることを意味しております。

⑥ジャンプトレーニングでは、縦  
方向の10回連続垂直跳び(5セッ  
ト)、前方向の5段跳び(10回)が  
行われ、無気的走パワーおよびそ  
の持続パワーのトレーニングには、  
ハンドボールコートを使った20  
—20mのダッシュ、10本インテ

ーバルがそれぞれ2日/週の頻度  
で取り上げられています。後者は  
一回に要する時間を短縮し、10回  
のバラツキを出来るだけなくすこ  
とが目標です。このバラツキを少  
なくするためには、高い有気的パ  
ワーが必要となり、そのトレーニ  
ングとしてスピード漸増による20  
mのシャトルラン(YO—YOテ  
スト)を行っています。目標値は  
15—3であり、この値は体重当た  
りの最大酸素摂取量にしても62m  
1、12分間走に換算して3250  
m程度に匹敵します。

これらの項目については、合宿  
ごとに、項目によっては1日おき

表1 筋力トレーニングメニュー

5セット、2日/週

項 目 (目標値)	96/3-7 (準備期)	96/8-12 (維持期)	97/1-3 (鍛錬期)	97/4-6 (仕上期)
ベンチプレス (90-100kg)	5 RM	5 RM	5 RM	5 RM
ショルダープレス (50-60kg)	10 RM			
スクワット (100-130kg)	5 RM			
デッドリフト (100-130kg)	5 RM			
ターハンズカール (40-50kg)	10 RM			
クラッチ (30kg)	20 Kg	20 Kg	20 Kg	20 Kg
	20 T	20 T	20 T	10 T
レッグレイズ (45°、20T)	45°	45°	45°	45°
	20 T	20 T	20 T	10 T
クリーン&ジャーク プルアップ		3 RM		
		10 T		
クリーン			10 T	10 T
ジャーク			10 RM	6 RM
シングルレグ			10 RM	6 RM
ステップアップ			10 T	
シットアップ			10 T	

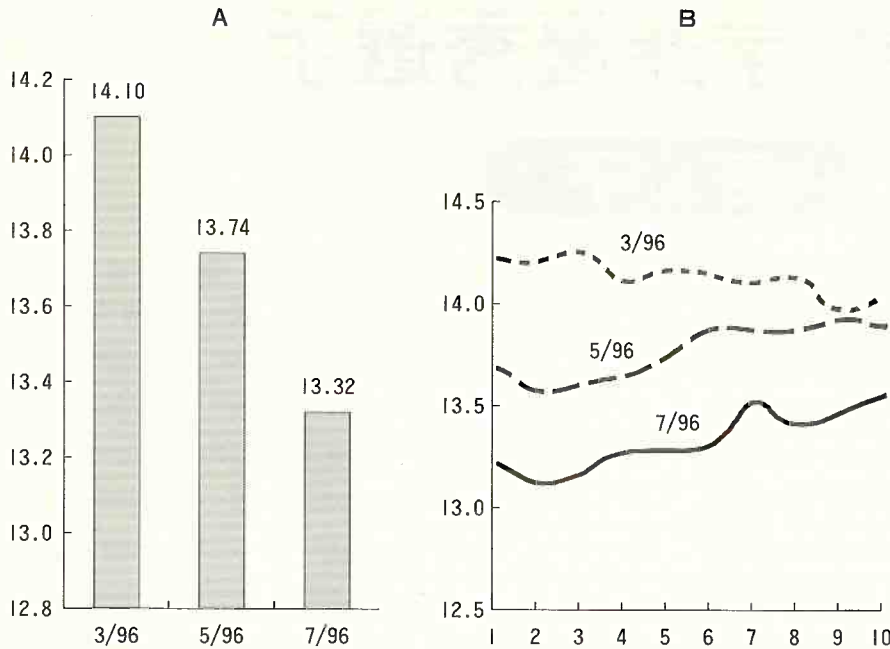


図1 20-40-20mインターバルダッシュタイム

A : 9名のベストタイム平均  
B : 9名の平均タイム10本推移



図2 YO-YOテストから推定された  
体重当たりの最大酸素摂取量

表2 整形外科関連の主な傷害

足関節内の骨棘切除	2名、手術
右示指関節解放性脱臼	1名、手術
腰椎椎間板ヘルニア	1名、手術
足関節足根管症候群	1名、手術
膝前十字靭帯損傷	2名
肩関節脱臼	1名
肩鎖関節脱臼	1名
足関節捻挫	18名/25名
手指関節捻挫	8名
四肢の打撲	15名
アキレス腱炎	5名
腰痛	7名

にフィールドテストを行って、トレーニングの成果を検証しました。次に結果ですが、事情がありまして全期間のデータが手元にありませんのでキャンプ前半のものについて紹介します。

⑦最終メンバーに残り、全期間を通して測定した13名の体重は少ない人で2kg、多い人で10kgの体重増加があり、平均して5kg増加しました。はじめの頃の体重増加は、皮下脂肪量の増加であり、筋肉量の増加は後半になって見られたようです。超音波で調べた結果では、皮下脂肪は主に背中部分に付き、筋肉は大腿・下腿部の後面に付いていることが高橋らによって報告されています。

⑧最終メンバーに残り、全期間測定した10名では、垂直跳びが4.5

cm、立ち5段跳びでは70cmの増加が見られました。垂直跳びの成績はジャンプパワーの指標として長年採用されていますが、シュート時に高い壁を越えてシュートしなければならぬ競技形態を考えると、助走付きの片足ジャンプの成績の方がより競技と直結した項目といえます。今後は両者の測定を検討しております。

⑨図1は9名の20-40-20mダッシュの結果です。短い期間ですが、ベストタイムの平均値と10回の平均値も高まっていることから、無氣的走パワーとその持続パワーも高まっていたことが分かります。しかし、体重増加に伴って5回目以後に回復が遅くなるためか、タイムが悪くなる傾向が見られます。

⑩休憩時間中の回復能力の指標と

なる体重当たりの最大酸素摂取量は、トレッドミル走では15名の平均値が52.0ml(4月)から49.1ml(11月)に減少し、またYO-YOテストのスコアからの推定値でも減少していることが分かります(図2)。このことから、体重増加に見合った有酸素パワーの増加はみられず、このことは前述のダッシュ10本の後半の部分の回復が遅かったことと関係があるかもしれません。

⑪大会前には、メディカルスタッフの協力を得て合宿、海外遠征を多数行いました。表2は整形外科関連の主な傷害です。手術は5名について行いましたが、全員が戦列復帰する事が出来ました。今年度の特徴は、腰痛による離脱者が極めて少なかったことが挙げられ

ます。これは筋力トレーニングによる腹筋・背筋の筋力強化の成果とトレーナー、ドクターの支援体制が例年以上に確立していたためと考えられます。

従来、フィットネスチェックは実験室項目が中心となっていました。が、オルソン体制下ではそれらに加えて、競技に直結するトレーニング項目そのものをチェック項目として採用し、またそれらには明確な目標値が設定されました。そのため、現場で、チェック回数をこれまで以上に増やすことができ、選手も競技をイメージしながら測定とトレーニングに取り組みの点は、今後大いに参考にしなければならぬ点だと、考えられます。



# 平成9年度 学連優秀選手

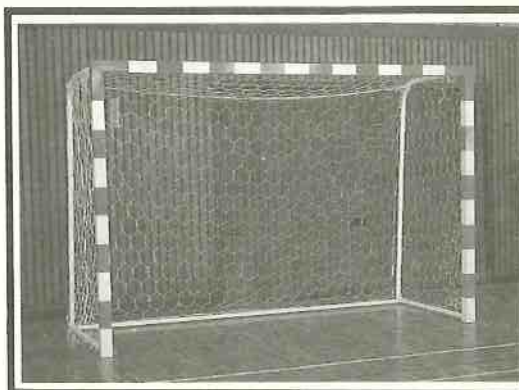
## 男子

	氏名	所属大学	選考対象		氏名	所属大学	選考対象
GK	黒川博之	早稲田大学	全日本学生選手権大会	CP	佐藤正志	中央大学	東日本学生選手権大会
CP	田中将	日本体育大学	全日本学生選手権大会他	GK	倉昌宏	大阪体育大学	西日本学生選手権大会
CP	田場裕也	日本体育大学	全日本学生選手権大会	CP	竹下浩雄	大阪体育大学	西日本学生選手権大会
CP	谷口了	日本体育大学	全日本学生選手権大会	CP	小林貴幸	大阪体育大学	西日本学生選手権大会
CP	所努	早稲田大学	全日本学生選手権大会	CP	北田忍	大阪体育大学	西日本学生選手権大会
CP	植松伸之助	順天堂大学	全日本学生選手権大会	CP	土坂士朗	大阪経済大学	西日本学生選手権大会
CP	白根和樹	福岡大学	全日本学生選手権大会	CP	山端千治	大阪経済大学	西日本学生選手権大会
CP	佐々木教裕	日本体育大学	全日本学生選手権特別賞	CP	深谷健也	東和大学	西日本学生選手権大会
CP	栃谷則史	早稲田大学	全日本学生選手権特別賞	CP	石川浩之	函館大学	北海道学生連盟推薦
GK	田村健治	国士舘大学	東日本学生選手権大会	CP	阿部素郎	仙台大学	東北学生連盟推薦
GK	吉井丈晴	日本大学	東日本学生選手権大会	CP	小島岳	金沢工業大学	北信越学生連盟推薦
CP	谷嘉徳	国士舘大学	東日本学生選手権大会	CP	村中泰行	中部大学	東海学生連盟推薦
CP	岩本裕	国士舘大学	東日本学生選手権大会	CP	松本勝哉	広島大学	中四国学生連盟推薦

## 女子

	氏名	所属大学	選考対象		氏名	所属大学	選考対象
GK	二井田朗子	東京女子体大	全日本学生選手権大会他	CP	佐々木史子	筑波大学	東日本学生選手権大会
CP	児島愛	東京女子体大	全日本学生選手権大会他	CP	當山祐子	大阪体育大学	西日本学生選手権大会
CP	山口美穂	東京女子体大	全日本学生選手権大会他	CP	橋本ひとみ	大阪体育大学	西日本学生選手権大会
CP	日下部美智	筑波大学	全日本学生選手権大会他	CP	三輪田裕美	武庫川女子大	西日本学生選手権大会
CP	早川まさみ	筑波大学	全日本学生選手権大会他	CP	広瀬輝美	福岡大学	西日本学生選手権大会
CP	田中絹江	大阪体育大学	全日本学生選手権大会	CP	影山里子	中京女子大学	西日本学生選手権大会
CP	大石真代	武庫川女子大	全日本学生選手権大会他	CP	長岡美香	北海道女子大	北海道学生連盟推薦
CP	山田永子	筑波大学	全日本学生選手権特別賞	CP	石川和美	東北福祉大学	東北学生連盟推薦
GK	田中麻美	大阪体育大学	全日本学生選手権特別他	CP	倉橋良江	仁愛女子短大	北信越学生連盟推薦
CP	田口順子	日本体育大学	全日本学生選手権特別他	CP	宮内悠紀	岡山県立大学	中四国学生連盟推薦

※平成10年1月31日全日本学生連盟第2会総合役員会議において平成9年度優秀選手を選考し発表した。



### DJ1021 ハンドボール用ゴール 折畳み式 (組) ¥361,000

- 高さ2080 幅3160 奥行1300mm 重量60kg 床止め金具・打込み杭付 ネット別
- クロスバー、ポストはアルミパイプ製80角で方杖はφ40です。

**Senoh®**  
セノ一株式会社  
本社 / 東京都品川区南品川2-2-13  
☎(03)5461-4111

# 「21世紀にらんだ新鮮事業を」

日本協会が60周年。人間でいえばめでたく“還暦”を迎えたわけだ。創草期、戦中、戦後大きく様変わりする世相を乗り越えられたのも、多くの先輩諸氏の労苦と情熱があったからにはほかならない。しかし、感傷に浸るのは、昨年国内を沸かせた「クマモト」で終止符を打ちたい。

というのは、今、スポーツ界はものすごいスピードで変革の時代を迎えているからだ。各競技団体はこうした時流に乗り遅れまいと21世紀にらんだ事業をいろいろと模索している。ハンドボール協会としても、この流れを黙って見ているわけにはいきまい。指を食わえていたのでは、何事も始まらない。積極的にアピールしてこそ、存在感も見直されると思う。

あっとファンを、世間をうならせる新事業やアイデアを総力を結集して練り上げ、21世紀へのルールを敷くことしかあるまい。それも「もうかる協会」への脱皮をねらったものにした。

景気の低迷が続く中、広告集めにも限界があるし、これまでのように企業に“オンブにダッコ”スタイルがいつまでも続くとは限らない。現にトップレベルにあった大手スーパーの陸上、バレーボール部が活動停止に追い込まれた。厳しい環境を生き抜くためには、しっかりした財政的な後ろ盾が必要である。そのため

企画・広報委員

早川 文司

フリースロー  
*Free Throw*

には「もうかる協会」「もうける協会」をにらんだ事業展開がなんとしても大切だ。

とにかく入場料収入が見込める観客を増やすことが肝心である。その手段はいろいろあろう。魅力ある戦い、感動を呼ぶ試合…。だが、それもコートに足を運んでこそ実感できることで、スケジュールを知らなければ無理な話。積極的なPR活動も必要だし、地域に密着した愛されるチームづくりの推進へ草の根運動が欠かせない。

各地で“ハンドボール祭り”などを開くのもいいだろう。とにかくハンドボールという競技を知らせることである。そして“ハンドボール文化”を創造する画期的な催しをひねり出すことだ。

幸い協会創立60周年と区切りのいい年だ。21世紀へつながる新鮮な一大記念事業を考案して、多くのファンの目をくぎづけにしたいと願っている。

## 最強日本のラインナップ。

asics

ダッシュ、ストップ、鋭いステップワークが必要なハンドボールで、最もシューズに求めたい機能はグリップ性能。そこで、今度の日本は吸いつくようなグリップ力に加え、濡れたコートやホコリに強いウェットグリップラバーをソールに採用。どの様なコート状態でも思い通りのプレーを可能にします。伝統の日本がバージョンアップした。ニッポンが誇る最強ラインナップの誕生です。

Japan



品名 スカイハンド® ジャパンWG-S NEW  
品番 THH713 メーカー希望小売価格 ¥16,500  
カラー ①123 ホワイト×Wレッド・メタルゴールド  
①142 ホワイト×Wブルー・メタルゴールド  
サイズ/22.5~29.0cm  
'97年3月発売予定

品名 スカイハンド® ジャパンWG-L NEW  
品番 THH712 メーカー希望小売価格 ¥17,500  
カラー ①123 ホワイト×Wレッド・メタルゴールド  
①142 ホワイト×Wブルー・メタルゴールド  
サイズ/22.5~29.0cm  
'97年3月発売予定

本気なら、アシックス。

株式会社アシックス ●インターネットでシューズの情報を提供しています。http://www.asics.co.jp/

●◎は別アシックスの登録商標です。●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックスお客様相談室までどうぞ。

〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233(専用) 〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 3624-1814(専用)・(03) 3624-2221(大代表)



# 最後の全日本総合

—地方から全日本総合を目指して—

日本ハンドボール協会A級審判員 森山 正治（福岡）

第49回全日本総合ハンドボール選手権大会を最後に、全国大会のレフェリー引退となる。ハンドボールのレフェリーに関わり、日本で一番大きな大会である全日本総合で引退試合を迎えることができ、これほどの幸せはなかった。

## 出会いそして交流

最初に赴任した福岡高校で、中西敬一先生（前全国高等学校体育連盟部長）に出会ったことがハンドボールとの出会いとなる（それまでは、駅伝が主で、大濠高校では主将を努め全国制覇、順天堂大学では箱根駅伝に出場）。平成2年福岡とびうめ国体を契機に大塚文雄全日本審判長、国際レフェリー岡本・清水ペア、宮崎インターハイで、北岡大覚全国高体連審判長、浜田・小笠原ペアとの交流ができ（また、この時にベストペア新莊悌男氏那珂川中教諭と出会う）、先生方の経験談を聞かして頂くことが地方にいる者にとっては、大変貴重なことであり、また、より良いレフェリーを目指す意欲を駆り立てるエネルギーとなった。

## 福岡国体との出会い（ルールとは）

昭和57年より県審判長となり国体（平成2年開催）に向けて審判部の取り組みを行なう。その一つにルール研

を作り研修会を行ない、バスケットボールやラグビーなど、他の競技のルールを研修する中で以下のことが確認できた。

（1）ルールの三原則（全く異なるスポーツでも基本的な考え方は共通している）

「安全」 危険性がなく安心してプレーができる。  
プレーヤーの技能が十二分に発揮できるように。

「平等」 同じ条件の中で競技する。反則を侵した者が、有利にならないように、アドバンテージルールは、広い意味での平等である。

「尊敬」（フェアプレー）ルールと相手選手と審判を尊重する。  
ハンドボール競技を通して、人間が育つかどうかは、ここにかかっているとされる。

（2）ハンドボール競技の基本的考え方最もスピーディーなスポーツである。  
より速く。

ハンドボールの特色である「スピーディーさ」を表現するものがアドバンテージである。また、ハンドボール競技はアドバンテージルールによって表現されると言っても、過言ではない。

ハンドボール競技のレフェリーは、ルールに精通し、確固たるハンドボ

ル観（理念）を持ってレフェリングにたることが大切となる。なぜなら、ハンドボールという競技は、他の競技と比較しレフェリーに任せられていることが多い。例えば、ゴール前でのシュートをDFが阻止し笛がなる。サッカーであれば自動的にPKであるが、ハンドボールはフリースローか、7mスローか、警告退場の段階的罰則を用いるかは、すべてレフェリーに委ねられることになる。

## （3）レフェリーとしての姿勢

昭和62年第11回全国高校選抜大会（名古屋）に、後藤・島田ペア（国際レフェリー）が参加されたことである。他の試合の判定をスタンドからトランシーバーにて確認されたり、自分達の審判をVTRに撮り、夜ホテルの自室にて研修されているのを眼にし、コート外に於いても研鑽を積み重ねる姿に心打たれた。この時、レフェリーとしての姿勢を教えられた気がする。

レフェリーに長く関わるためには、トレーニングを怠らないこと。プレーヤーや指導者は、毎日激しいトレーニングを積み重ねている。それに対してレフェリーも毎日のトレーニングが課せられている。私も、自分に対し毎日のランニングやテニス・水泳等を行なってきたことが最後まで続けられた原因である。（恐いのはレフェリーを引退

してからの生活である。今までの、健康管理を続けていけるかどうか。）

それに、同じ球技のラグビー、バスケットボール、サッカー等の大会やTVを通してトップレフェリーの位置取りや、笛のタイミングを観察すること。

## （4）審判上達のために

①判定の上達について  
—同じミスを繰り返さない—  
—ルールブックを読み、読み方の工夫を。

・ いろんなレベルのゲームを観察。  
・ 創意工夫する。（レフェリングの分析に結びつく）  
・ レフェリーペアのチームワーク。

## ②表現の上達について

—自信に結びつく—  
・ 方向指示→ジェスチャーを大きくゆっくりと。  
・ 笛の強弱、長短の変化をつけて。  
・ 間の取り方、コールに節をつける。  
・ 簡単なことを正確に、キビキビと。

（5）より良いレフェリーになるために

①プレーヤーの立場に立つて。  
「信頼される審判になる」

②観衆の立場に立つて。  
「表現力が豊かになる」

③運営する立場（協会）に立つて。  
「自己認識ができるようになる」

④若き審判員のために  
—自信をもて—

・ 失敗は、成功につなげる。「経験」である。  
・ 進歩は反省の厳しさに比例する。  
・ 伸びている時は、必ず抵抗がある。

## 最後に「One for all, all for one」

（この部分の具体的な内容は上記のリストに含まれる）

熊本世界選手権大会にてオフイシャルをする機会に恵まれ、その中で、スタインバッハ氏（IHF審判長）等のスーパードバイザーとの交流ができた。競技が開催される前には、私達にも必ず握手をなされたのには感動した。また、スーパードバイザーがベッチ管理をされ、レフェリーがゲームに集中できる環境作りに努力されたり、試合中レフェリーがオフィシャル席に眼をやる時、「うなずく」ジェスチャーを送り、「安心感と勇氣」を与えられた姿が大変印象的であった。思いやりと優しさを兼ね備えた、何と心豊かな人達であろう、オフィシャルをする中で多くのことを学び得た気がする。

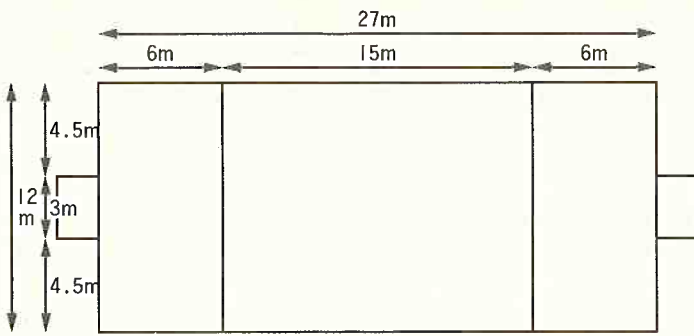
第49回全日本総合にて最後の笛を吹く中で、大会に関わっておられた方々の心の温もりと、暖かさを体験させられた。私事でありながら試合終了後においては、セレモニーをして頂き、日本協会をはじめ審判団の方々から記念品を頂き、また、ナショナル監督の蒲生晴明氏や、福岡出身の林選手（大同）・横尾選手（大崎）・坪根選手（湧水）から、慰労のことは頂きこれほどの感激はなかった。感謝の気持ちで一杯です。

これからは、若いレフェリーの先生方に私の経験が何かお役に立てればと思っております。  
最後になりましたが、日本協会をはじめ、審判員・大会役員の方々それぞれ、厳しい指導をして頂いた九州協会審判長福田英明氏に感謝しお礼の言葉とさせていただきます。

# ビーチ・ハンドボール競技規則

1996年に合衆国で開催された、IHF総会の機会に発表された、ビーチ・ハンドボールの競技規則を、国際ハンドボール連盟とヨーロッパ・ハンドボール連盟と協力して改訂した。改訂された競技規則は、実際の運用を試すために、全世界で使用されている。6ヶ月間のテスト期間の後で、IHFの会議は、1998年開始のビーチ・ハンドボールのための競

図1



技規則の公式の条文を決定する。以下の文章において、現時点で、妥当な競技規則を検討してほしい。1993年8月1日から続いているIHF競技規則に、1997年8月1日に実施するため、IHFの会議によって、既に変更済のものに加えて、ビーチ・ハンドボール規則の基本的な部分を構成する。必要な説明は、以下の競技規則にある。

ゴールエリアは、アウト・ゴールラインから6mの、平行なラインを引くことで、区別する(1の4参照)。

▼1の4 プレイイング・エリアは、長さ15m、巾12mである。ラインは、巾8cmで、伸縮性がなければならぬ。異なる色の15mの長さのラインを使って、サイドライン上に、プレイイング・エリアの半分を示す。

▼1の3 各々のチームは、各々のハーフ

で、1回のタイム・アウト(1分間)を申請することができる。

▼2の4 ハーフ終了時に得点と同じ場合は、サドン・デスを行う。レフェリー・スロー(第5条)で、競技を再開し、最初のゴールで、勝者を決定する。勝者は、1ポイントを与えられる。

▼2の5 両ハーフとも、同じチームが勝ったならば、そのときは、このチームが2-0で勝つ。

▼2の6 後半で、もう一方のチームが勝ったならば、結果は、1-1の引き分けである。勝者を決定しなければならぬときは、「コートプレイヤーとゴールキーパーの1対1」を行う(第9条)。

▼3の1 競技は、円形で滑り難い、ゴム製のボール、男子の試合では、重さ約360g、直径17・5cm、女子の試合では、重さ約290g、直径約16・5cmで行う。子供の試合のためには、より小さいボールを使用しても構わない。

▼3の2 各々の試合の前には、規定のボールを、少なくとも3個用意しなければならない。できるだけ競技

が中断するのを防ぐために、レフェリーは、常に予備のボールを持ち運ぶ。

▼4の1 原則として、競技開始時に、チームは、多くとも8名、少なくとも6名のプレイヤーが、居なければならぬ。もし、チームのプレイヤーの数が4名未満になったならば、競技は終了し、そのチームが敗者となる。

▼4の2 最大4名のプレイヤー(3名のコートプレイヤーと1名のゴールキーパー)が、同時に、競技に出場することができる。残りのプレイヤーは、交代プレイヤーである。原則として、プレイイング・エリアの片方のサイドライン全体の外側で、座っていないなければならない。

▼4の3 不正交代によって、競技を中断しなければならぬときには、相手チームのフリースロー(第13条)か6mスロー(第14条)によって、競技を続行する。そうでなければ、状況によって、中断の理由に相応しいスローによって、競技を再開するべきである。不正交代したプレイヤーは、一時的に退場となる(第17条)。

▼4の4



全てのプレイヤーは、裸足で競技を行う。チームが同意し、全てのプレイヤーが履く場合のみ、履物が許される。これは、IHF競技規則18の3に従って、レフェリーによって決定される。

### ■第5条 ゴールキーパー

▼5の1  
ボールを所持していないとき、ゴールキーパーは、ゴール・エリアから出て、チームと一緒に、プレイイング・エリアでプレイすることが許される。

### ▼5の2

ゴールキーパーがコートプレイヤーとして得点した場合は、この得点には、付加価値が付けられる(競技規則9の1)。

### ▼5の3

得点の後、ゴール・エリアからの、ゴールキーパーのスローアウトによって、競技は続行される(第10条)。

### ■第6条 ゴールエリア

### ▼6の1

ボールは、たとえ、ゴール・エリアで、静止していても、転がっていても、いつも、プレイすることができ。しかしながら、コートプレイヤーは、ボールをプレイするために、ゴール・エリアに入ることを、許されない(フリース

ロー)。

### ■第7条 ボールの扱い

### ▼7の1

静止したり、転がっている、ボールに飛び込むことは許される。

### ▼7の2

ボールを3秒以上、地面にとどまらせることはできない。それから、最後にボールに触れたプレイヤーが、再び拾い上げることもできない(フリースロー)。

### ■第8条 相手に対する動作

### ▼8の1

ここでは、IHF競技規則第8条が、そのまま適応される。しかし、プレイヤー個人に対する罰則は、防衛側チームの人数が減らされるだけで済む。競技の連続性に変化はない。

### ■第9条 得点

### ▼9の1

ボールが完全にゴールラインを横切ったときに、得点となる。スライプレイ(前もって空中にあるボールを、地面から離れてシュートするか、空中でボールをキャッチして、そのまま着地する前にシュートするプレイ)での得点は、2倍にカウントする。ゴールキーパーがプレイイング・エリアから得点した場合は、付加価値を加え

てカウントする。6mスローも、2倍にカウントする。

### ▼9の2

両チームが、前後半でひとつずつ勝った場合は(1-1)、それぞれのチームが指名した、5名のプレイヤーが、相手チームと交互に、「コートプレイヤーとゴールキーパーの1対1」を行う。ゴールキーパーが、5名の1人に指名された場合は、コートプレイヤーとして数えられ、他のプレイヤーが代わりにゴールキーパーを務めなければならない。5回の対戦の後で、より多くの得点を上げたチームの勝ちである。「コートプレイヤーとゴールキーパーの1対1」は、両チームのゴールキーパーが、自分のゴールラインに立つことで始まる。1人目のプレイヤーが、自陣のゴールライン側のプレイイング・エリアの2つのコーナーの1つに立って、最初の最初の対戦が始まる。レフェリーが笛を吹き、プレイヤーが味方のゴールキーパーにボールを戻す。一度、ボールがスローアールの手から離れると、両方のゴールキーパーは前方へ進むことができる。ボールを得たゴールキーパーは、相手のゴールにシュートするか、走っている味方のプレイヤーにパスをするか、3秒以内に投げなければならない。後者の場合は、直接ボールを受け

(捕る前に地面に落とすことはできない)、シュートを試みなければならない。コートプレイヤーによって投げられたボールは、地面に触れても構わない。ゴールキーパーは、ボールを投げ終わるまで、ゴールエリアから離れてはならない。ゴールキーパーが直接シュートを決めて得点した場合は、得点を2倍にカウントする。防衛側のゴールキーパーは、ボールを持っていなければならない、自分のゴールエリアに戻ることができる。

### ▼9の3

「コートプレイヤーとゴールキーパーの1対1」において、防衛側のゴールキーパーが、規則違反によって得点を防いだならば、6mスローが与えられる。このスローによって得点が、入った場合は、2倍にカウントする。レフェリーが、ゴールキーパーの行為を、重大な規則違反と解釈し、段階的に罰しなければならぬと判断した場合には、得点を3倍にカウントする。

### ▼9の4

最初の対戦の後で、決着がつかなければ、他の5名の中から、2番目の対戦に出場するプレイヤーが指名され、「コートプレイヤーとゴールキーパーの1対1」は、続いて、両チーム1回ずつの試みの

後で、一方のチームが1つのゴールによって勝っているならば、決着することになる。

### ▼9の5

プレイヤーの数が5名未満の場合でも、一人のプレイヤーが2度試みることはできない。そのチームは、人数が不足する分、試みる機会が少なくなるだけである。

### ▼9の6

「コートプレイヤーとゴールキーパーの1対1」の間、出場する全てのコートプレイヤーは、最初の対戦が始まるゴールの後で、待機しなければならない。対戦が終わったプレイヤーは、もう一方のゴールの後へ移動する。

### ■第10条 スローオフ

### ▼10の1

基本的にはゴール・エリアからスロー・アウトの形式を取るが、前・後半の始まりは、レフェリー・スロー(第15条)で開始する。

### ▼10の2

得点が入ったときには常に、ゴールキーパーが自陣のゴール・エリアからボールをスロー・アウトすることによって、競技は再開される。

### ▼10の3

コートプレイヤーは、プレイイング・エリアのどこに居ても構わない。

■第11条 スロージン

▼11の1

IHF競技規則11の1が、そのまま適用される。

▼11の2

スロージンのポイントが、ゴール・エリア・ラインの内側の場合、このスロージンで、直接ゴールを狙うことはできない(スロアウト)。

■第12条 スロー・アウト

▼12の1

IHF競技規則第12条が、ほぼそのまま適用される。

■第13条 フリースロー

▼13の1

規則違反が起こったら、相手チームにフリースローが与えられる(IHF競技規則第13条と同じ)。

▼13の2

原則として、フリースローは、違反が起こった地点から行われなければならない。

▼13の3

フリースローが行われるとき、攻撃側のチームのプレイヤーは、ゴール・エリア・ラインから1m以上離れなければならない。

▼13の4

相手チームのプレイヤーは、スロアーから少なくとも1m以上離れなければならない。しかし、ゴ

ール・エリア・ラインに沿って立つことは許される。

■第14条 6mスロー

▼14の1

IHF競技規則第14条(7mスロー)がそのまま、変更することなく適用される。6mスローに、罰則が付けられたときには、得点は、常に少なくとも2倍に、カウントされる。

▼14の2

6mスローの際、ボールが手から離れる前に、スロアーは、ゴール・エリア・ラインに触れても、越えてもならない(フリースロー)。

▼14の3

相手チームのゴールキーパーと他のプレイヤーは、スローを行うプレイヤーの1m以内に近づいてはならない。

■第15条 レフェリー・スロー

▼15の1

IHF競技規則第15条が、変更することなく適用される。しかしながら、最初の区切り後で同点の場合のサドン・デス同様、競技の前・後半は、レフェリー・スローで始める。

▼15の2

コート・レフェリーが笛を吹き、プレイング・エリアの中央で、ボールを垂直に投げ上げる。もう

一人のレフェリーは、オフィシャルの反対側のサイドラインの外側に立つ。

■第16条 スローの実施

▼16の1

IHF競技規則第16条が、変更することなく適用される。

■第17条 罰則

▼17の1

IHF競技規則17の3 a-eや17の3の最後の段落によって、退場に値する、規則違反やスポーツマンシップに反する行為を行ったプレイヤーは、退場となるが、時間の制限はない。これは、いかなる退場にも適用される。

▼17の2

失格(IHF競技規則17の5)や追放(IHF競技規則17の7)となったプレイヤーやチーム役員

はもはや競技に関与することはできない。しかしながら、退場のプレイヤーは、チームがボールの所有を得たとき、競技場に戻るることができる。

▼17の3

罰則が、6mスローによって再開されるときには、得点は、常に少なくとも2倍にカウントされる(9の1、9の3、14の1)。

■第18条 レフェリー

▼18の1

IHF競技規則第18条がそのまま、変更することなく適用される。ジェスチャー

▼1

IHFジェスチャー1から11と13と16から18は、変更することなく適用される。

▼2

ジェスチャー12は、類似したものが用意された。得点が2倍・3倍にカウントされるときには、レフェリーは、2本か3本の指を出すことで、これを示さなければならない。

▼3

ジェスチャー14から15は、変更された。レフェリーは、規則違反を示し、違反したプレイヤーを指

す。親指を下に向けて片腕を広げれば、競技規則17の1による、退場を示し、親指を下に向けて両腕を広げれば、競技規則17の2による、失格を示す。

交代地域

▼1

交代地域規定は、そのまま、変更することなく適用される。

▼2

両チームは、サイドラインの外側に居ることになり、競技場の片側の全体を、交代地域として使うことができる。その結果、競技場の各々のサイドラインの外側は、1つのチームだけで、占められることになる。ゴールキーパーも、この交代地域側だけに、競技場からの出入場が許される。

そこに大同特殊鋼がいるから。ほら、ね。宇宙の夢もどンドン近くなる。



私たちは、航空宇宙や自動車、エレクトロニクス、エンジニアリングなど、さまざまな分野で未来を拓いています。

大同特殊鋼 DAIDO STEEL

本社 〒460 名古屋市中区錦1丁目11-18 (興銀ビル) 東京本社 〒105 東京都港区西新橋1丁目7-13 (大同ビル) 大阪支店 〒541 大阪市中央区高麗橋4丁目1-1 (興銀ビル)





# ワールドハンドボールマガジンで 橋本選手が特集される



「ワールドハンドボールマガジン」で日本のGK・橋本行弘選手が特集された。

その記事を以下に紹介しよう。

熊本での世界選手権大会以前は、自国の日本で、160回もの国際試合においてすでにナショナルチームの勝利を収めていたとしても、橋本行弘選手は世界的に、全く無名の選手であった。しかし、日本の南部地方で行われた世界選手権大会以降は、Permicic, Grimson, Richardson の様な選手を含み、全てのハンドボール選手達にとって今や日本のゴールキーパーを知らない者はいない。日本のフオーミュラーの町鈴鹿から出た31歳の速やかな反射神経を打ち負かすのは、非常に困難なものであった。橋本は大会期間中、観客の心をつかんだだけでなく、世界の精粹としてのランクにフオーミュラーのごとく飛び込んできたのだ。ゴールキーパーの伝説的人物 Mats Olsson (SWE) や Andrej Lavrov (RUS) と共に、橋本は世界選手権大会でひときわ目立つ

存在であった。その事実は、身長1m86cmの日本の選手が見せる別格のパフォーマンスが記録された大会統計によっても実証された。橋本は、36%の率でゴールを守った。特に、ウィングショット(50%)や、ペナルティースロー(45%)に関しては、著しい力を見せた。日本ナショナルチームのゴールを今や10年近くもの間守り続けてきた橋本は、2名のスウェーデン人と共に、近年最大の成長を遂げた。日本のゴールキーパーのスタイルに、スウェーデン、クロアチアの要素を混合すべきであると橋本に確信させたのだ、とオーレ・オルソン監督は説明し、次のように語った。「日本のキーパー達は、ヨーロッパの選手のように、多くは動きまわらない。これが、我々によりやる気をなくさせ、また攻撃意欲を欠くのである。ですから、結果的に私は自分の方針を変えたのである。」

同様に、Mats Olsson はスウェーデンにて行われたトレーニングセッションに参加した際、橋本選手に多くの助言を与えた。それは特に、プレーヤーのショットに対する分析法についてであり、実際に役立つものであった。「その助言はまた、熊本での世界選手権大会の際私にとつて多大な手助けとなりました。」と橋本は語る。これら全ての結果が、日本のゴールラインにおいて、最高点を極めた男とさせたのだ。ボールは既にゴールネットに入ったかと、だれもが感じたその瞬間、目を見張るダイブで飛びつき、ゴールコーナーのボールを打ち返したのだ。それは、まるでサッカーのゴールキーパーを暗示させるような、いや、それ以上のすばらしいものであった。まさに、強壮な予測できないゴールキーパーに感謝したいものだ。日本ではいつものことだが、橋本は16歳の時に高校でハンドボールを始めた。彼は現在、日本の第一級チームである本田鈴鹿チームでプレイしています。日本車製造社でスプレーヤーとして勤務、セミプロのチームでハンドボールをしている。このことは、彼が8時間の勤務のあとで、トレーニングを開始していることを意味している。家族と共に少ないフリータイムを過ごすことを楽しんでいる橋本は、他のハンドボール選手同様ヨーロッパでプレイしたいと願っている。しかし、この件に関してはこれまで、我々にとって有利な申し出がなかった。ヨーロッパでも、充分に際立つゴールキーパーが現れたのだとしたら。橋本行弘の世界的キャリアは、日本の悪条件に終止符をうち、ヨーロッパへの第一歩となるのかも知れない。橋本選手は、ハンドボールを辞めることなど全く考えていない。「私のフォームが良いものであり、コーチが自分が必要としている限りプレイし続けるつもりだ。」と彼は語った。

まごころは言葉の合い

勝利の

の



AMOK ENTERPRISE CO., LTD.

のために

明日

私達が役立ちます

国内合宿・海外遠征からご家族の旅行まで  
なにからなにまで手配致します。

株式会社 エモック・エンタープライズ  
運輸大臣登録一般旅行業第1144号  
〒105 東京都港区西新橋1-17-4Y・Kビル1F  
TEL: 03-3507-9777 FAX: 03-3507-9771  
一般旅行業取扱主任者 佐々木雅之



期間 1997 6.13~6.19

基調講演

審判委員会副委員長 齊藤 実

◎Control(reduce) the number of IHF referees(IHF審判員の数を操作(削減)する)

IHFの審判員の数を削減するという事は逆説的にみえるかもしれないが、実際は、現行のIHFの多くの審判員は今まで一度も、これからも絶対にIHFの試合を審判することはないだろう。加えて、IHFのエンブレム(紋章)はステイタスシンボル以外の何物にも考えられていない。

目指すところは(審判の)質であって、量ではない。

◎Financing(財政に関して)

あらゆる事業には多額の費用がかかる。よって、IHFの各委員会、IHFの一般財政に頼るだけでなく、自らの予算を生み出すことに取り組むことが重要である。PRCは任期終了時には少なくとも50パーセントの予算増を目標としている。

◎Implementation of the new Playing Rules,1997, further development(1997年改正の新ルールの実施並びにその発展的運用)

新ルール(1997年8月1日より実施)は、必ず実行され、世界規模で広められなければならない。皆さん

はこのシンポジウムで指導を受け、各国の連盟にその内容を持ち帰るという極めて重要な任務を帯びている。

新ルールの発展的運用は、より魅力的なハンドボールを目指すことに特に重きを置くが、IHFの各委員会によって、全てのIHFメンバーの支援とデータ提供のもとに、継続的に推し進められなければならない。

◎Promote women in refereeing(女性審判員の促進(昇進))

ワールドカップ(WC's)の審判員任命(推薦)において、女性審判員の促進(昇進)をPRCは考慮する。しかし、主導権を取るのは各大陸(の連盟)でなければならない。

◎Referees observation(審判員の観察(評価))

新しい審判観察(評価)用紙が作られたが、EHFによって使われているものと似ているものである。そして、PRCは審判員の任命(推薦)の元になるものとして、より実践的な観察(評価)を用いることを目指している。

## 社会を豊かに、 おもしろくするオムロン

街や家庭で。私たちは  
さまざまな場面での便利さや快適さを考え、  
豊かな未来を創造していきます。

# OMRON



オムロン株式会社

本社 〒600 京都市下京区烏丸通七条下ル

東京本社 〒105 東京都港区虎ノ門3-4-10

# 競技規則の解釈 JOURNALS

日本ハンドボール協会審判委員会

## 競技規則の解釈

1. タイムアウト(2の4)を次のように変える。

タイムアウト中の違反は、競技時間中の違反と同じに扱う。

競技時間が中断される時。

次の場合は、必ず、タイムアウトをとらなければならない。

(a) レフェリースローを判定したとき。

(b) 失格や追放したとき。

(c) タイムキーパー、または、IH Fや大陸連盟のTD (Technical Delegate II以下省略)ナンバーから合図があったとき。

(d) チームアウトのとき。

(e) 7mスローの判定をしたとき。

原則として、次の場合は、タイムアウトをとる。

(f) 異常事態がおきたとき。

(g) 協議が必要なとき。

(h) 負傷が考えられるとき。

(i) 退場時間中に、同チームのプ

レーヤーを退場させるとき。

(j) ゴールキーパーの交代や、各種スローの実施時などに、遅延行為が行われたとき。

(k) ボールがコート外に出て、レフェリーから見えなくなったとき。

次の場合は必要に応じてとる。

(1) 警告、退場のとき。

(m) 不正交代や不正入場のとき。

(n) プレイヤーが、ボールを遠くに投げたとき。

渡さないとき。

## 新競技規則解釈2

2. チームタイムアウト(作戦タイム)(2の4)

各チームは、正規の競技時間(延長時間を除く)の前、後半にそれぞれ1回ずつ、1分間のチームタイムアウトを請求する権利がある。

チームタイムアウト請求カードは、緑色であることが望ましい。

一度請求したチームタイムアウトは、取り消すことができない。

チーム役員が、タイムキーパーにチームタイムアウトを請求したときは、次の状況でチームタイムアウトが与えられる。

・ ボールが、チームタイムアウトを請求したチームのゴールに入ったとき(得点されたとき)。

・ ボールが、チームタイムアウトを請求したチームのアウトゴールラインを越えたとき(ゴールキーパーのスローのとき)。

タイムキーパーは、笛を吹き、伸ばした腕で、請求したチームを示し、チームタイムアウトであることを知らせる。

緑色のチームタイムアウト請求カード(15×21cmの長方形)は、チームタイムアウトを請求したチーム側の机上に立てておく。

スローオフやゴールキーパーが、既に行われたならば、チームタイムアウトを与えてはならない。

コートレフェリーが、タイムアウトの合図を出し、そして、タイム

ムキーパーが時計を止める。レフェリーが、チームタイムアウトを認めたときには、ジェスチャー18(チームタイムアウト中のコート内への立ち入りの許可)を行う。

このときに、タイムキーパーは、専用の時計で、チームタイムアウトを計時し、その管理を行う。スコアラールは、チームタイムアウトを請求したチームを、記録用紙に記入する。

チームタイムアウト中、プレーヤーとチーム役員は、コート内、外を問わず、自陣の交代地域の前にいなければならない。レフェリーは、ボールを持ってコートの中

央で待機し、必要なら、そのうち一人が、協議の為に、速やかにオフィシャル席に行く。

チームタイムアウト中の競技規則違反は、競技時間中の違反と同様に扱う(解釈1)。違反したプレイヤーがコート内においても、交代地域においても、スポーツマンシップに反する行為は、17の3c、または17の3の最終段階を適用し、退場とすることができる。

50秒経過した時にタイムキーパーは笛を吹き、10秒後に、スローオフか、ゴールキーパーのスローで、競技を再開しなければならないことを知らせる(16の3a)。

レフェリーの笛の合図で、タイムキーパーは時計をスタートさせ

変革と創造

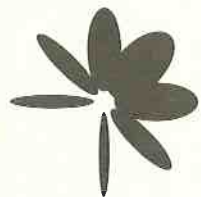
で

未知なる領域へチャレンジ

OSAKI

大崎電気工業株式会社

東京都品川区東五反田2-2-7 〒141  
TEL.03(3443)7171 FAX.03(3447)5844





る。

オリンピックにおいて、チームタイムアウトが請求されるべきの一連の流れを、20項目にわたり補足説明をした手引きが用意された。オリンピックや世界選手権のような重要なイベントにおいて、タイムアウトを請求するときに、カードを使うことが有効であると証明された。このグリーンカード（アトランタオリンピックで使用）は、「チームタイムアウト」を請求した側のオフィシャルテーブルの上の前方に掲示された。これはマスコミにとって、「ハイライト」や「コーナー」を準備する良い機会となった。カードは、各々のハーフの終了後に回収され、予備のカードも役に立った。

チームタイムアウトの請求についての20項目の手引きが、チームタイムアウトのルールを正しく運用する手助けとなった。

## 新競技規則解釈7

7。パッシブプレイの予告ジェスチャー（7の10）  
コートレフェリーが、パッシブ

# 競技規則の解釈について

プレイと判断したときは、手を上げて（ジェスチャー19）、シユートをする意図が認められないことを知らせる。ゴールレフェリーも同じジェスチャーで同意したことを示す。その後も、攻撃側チームが、引き続きゴールにシユートを打とうとしなければ、原則として、コートレフェリーが、パッシブプレイの笛を吹く。

1度出された予告ジェスチャーは、攻撃側がボールを失って、攻撃を終えるまで有効である。攻撃側にフリースローが与えられた後でも、パッシブプレイが認められるときには、ジェスチャーを繰り返すことなく、判定すべきである。

この予告のジェスチャーによって、チームはレフェリーのパッシブプレイの判断に対応できる。レフェリーは、次のような明らかな遅延行為に対しては、予告ジェスチャーなしで、パッシブプレイの判定をすることが出来る。

- ・あまりにもゆっくりとしたプレイヤーの交代。
- ・他のプレイヤーにパスできるにもかかわらず、自陣にロングパスを戻す。
- ・明らかなシユートチャンスにシユートをしない。

パッシブプレイの予告ジェスチャーが、レフェリーに大きな問題を引き起こすことは、通常ならばない。熟慮される唯一のことは、予告ジェスチャーを出した後、レフェリーがパッシブプレイの笛を吹くのが、早すぎてならないということである。実際、攻撃側のチームには、組織的に、又、十分に考えられた攻撃をするチャンスが与えられるべきである。攻撃リズムの変化や、組織的な一連の動きの後で、ゴールにシユートしようとする試みが継続しているかどうかを、はつきりと認識できなければならぬ。

### ■フリースローの後

攻撃がフリースローになつたならば、攻撃側チームには、ゴールにシユートするための次の攻撃を準備する機会が、もう一度与えられなければならない。詳しくは、あるポジションから他のポジションへのパスによる、組織的な一連の活動（最長のパスで、例えば、左サイドから右サイド）が、認められなければならない。攻撃リズムの明確な変化も、攻撃のプレイがプレッシャーを与えている様子も見られないときは、レフェリーは、いつでも、パッシブプレイの笛を吹くべきである。

### ■得点の後

攻撃は、ゴールへのスローによ

つて、ひとまず完了している。攻撃側チームが、再びボールを保持したならば、次の攻撃の可能性を準備する機会を、与えなければならない。フリースローの後と同じ方法で、レフェリーは対処する。

### ■フリースローを誘うとき

得点差や競技時間の終了間際、退場者がいる状況では、チームは積極的に攻撃を仕掛けない。このような攻撃側が、防側側のフリースローを誘おうとする場面では、パッシブプレイの笛が吹かれる前に、しばしば、「オーバーステップ」や「チャージング」によって罰せられることがある。しかし、攻撃側のプレイヤーが、これらの反則のいずれも侵さなかつた場合には、フリースローをもらうために、「つかまる」しかない。見せかけの1対1が行われたときには、パッシブプレイの笛を吹く。原因と結果（演技が含まれることもある）を見極めて、パッシブプレイを罰しなければならない。

### 競技規則解釈6と10は、解釈8と12に変わる。

### 13。アドバンテージ（13の16、14の10）を次のように変える。

得点により、試合の勝敗が決まる以上、結果的に攻撃側が、不利になるときは、フリースロー（13の6）や7mスロー（14の10）の

判定をしてはならない。したがってレフェリーは、有利な状況（人数で勝っている、有利な位置取りにある）かどうかを即座に判断し、シユートができるように待たなければならない。

アドバンテージの精神を優先するためには、待つことが必要である。しかし、シユートの際に、規則違反（例えばオーバーステップやゴールエリアへの侵入）や、レフェリーが早く笛を吹いてしまい、得点にならなかつたときは、レフェリーは、フリースローか7mスローの判定をしなければならぬ。攻撃側チームにとって、防側プレイヤーに対する罰則の判定は重要であるが、それは二次的なものなので、罰則は、一連の動作が完了した時点で、判定すべきである。

### 16。競技の中断（4の5、18の14）を次のように変える。

レフェリーや、IHF、または、大陸連盟のTDが、競技を中断し、プレイヤーや、チームの役員を注意、あるいは、罰則を適用したときには、相手チームのフリースローによって、競技を再開する。フリースローは、違反が行われた地点、もしくは、相手チームにとつて有利な地点にボールがある場合は、その地点から行われる。明

# 競技規則の解釈について

らかな得点のチャンスに、競技が中断されたならば、7mスローが与えられる。しかし、タイムキーパーが、規則違反のために競技を中断してしまったときには、中断の状況にふさわしいスローで再開される。原則として、タイムキーパーは、競技が中断したときの規則違反に注意を払うだけが責務である。

## 交代地域規定

1〜4までは変更なし。  
5を次のように変える。

チーム役員は、競技中も、競技規定に従い、フェアプレイとスポーツマンシップの精神に則り、自チームを指導し、管理する権利と責任を持つ。

原則としてベンチに座っていないければならない。

次のような場合に、チーム役員は、交代地域内で立ち動くことが許される。

- ・選手交代を管理するとき。
  - ・コートやベンチにいるプレイヤーに作戦の指示をするとき。
  - ・治療行為をするとき。
  - ・チーム責任者が、タイムキーパー、スコアラーと話し合うとき
- (4の1…例外的にみとめられ

る)。

原則として、交代地域にいるプレイヤーは、ベンチに座っていないければならない。

プレイヤーは、次のことが許される。

- ・十分な場所があり、競技の妨げにならないならば、ベンチの後方でボールを使わず、ウォーミングアップすること。
- 次のことは、許されない。

- ・レフェリーや、タイムキーパー、スコアラー、プレイヤー、チーム役員、観衆を挑発、抗議、その他のスポーツマンシップに反する方法(言葉、身振り手振り)で、罵ったり、侮辱すること。
- ・競技に影響を与える目的で、交代地域を離れること。
- ・ウォーミングアップのとき、サイドラインに沿って、立ったり動いたりすること。

## 6は変更なし。

交代地域規定に違反したとき、レフェリーは、競技規定17の1d、または、17の5d(警告、失格)に従って罰する。

## 7を次のように変える。

レフェリーが、交代地域規定の

違反に気がつかなかったとき、次の競技の中断時に、タイムキーパー、スコアラーがそれを知らせなければならぬ。

レフェリーの事実観察による判定をのぞき、その試合を担当するIHF、または、大陸連盟のTDは、起きる可能性のある規則違反や、交代地域規定違反を、次の競技中継時に、レフェリーに指摘することができる。

このような場合には、競技は中断したときの状況にふさわしいスローで再開する。

しかし、IHF、または、大陸連盟が、違反を罰するために、即座に競技を中断する必要があったときには、相手チームのスロー(フリースロー、または、明らかに得点のチャンスのある7mスロー)で再開する。

レフェリーは、TDと協議した後、交代地域規定違反を犯したプレイヤーやチーム役員を罰し、それを記録用紙に記載する。

## 8を次のように変える。

レフェリーが、交代地域規定の違反に気付いていながら対処しなかったならば、IHF、または、大陸連盟のTDは、適切な機関(例えば、裁定委員会)に報告書を提出しなければならない。この機関は、交代地域の出来事や、レ

フェリーの行動について裁定する。

この場合、よくある光景が公認された。チームの役員が、コーチの目的で、交代地域をより自由に動き回ることが許された。「活動の自由」がコーチに保証された。

ハンドボールは生きており、そして、コーチはゲームで生活をしていく。コーチが全く冷静で、コート上の動きに感情を示さなかったならば、それは異常である。言うまでもなく、コートに立ち入ることや、レフェリーの判定に対して不平を述べることは、まだ許されてはいない。交代地域でのふるまいに対し、交代地域規定にしたがって、いつ、どのように介入するのかが判断はレフェリーの権限の内、最も疎遠な部分である。タイムキーパー自身が、競技を中断してはならない。競技の次の中断の機会に、競技違反に対する注意を促すだけである。しかしながら、IHFや大陸連盟の立会人は、競技を中断する権限を持っている。

立会人とレフェリーの認識は同等に扱われ、これは競技の続行に関することだけでなく(他のチームのフリースローから7mスローか)、与えねばならない最終的な罰則に関することについても同様である。



スポーツマンのベストコンディションを  
お約束する、シャンピアホテル。

★スポーツ団体特別料金制度をご利用ください。



## シャンピアホテル名古屋

〒460 名古屋市中区錦2-20-5 ☎052(203)5858代表

●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分  
地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より8分



## シャンピアホテル大 阪

〒530 大阪市北区南扇町6-23 ☎06(312)5151代表

●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分  
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から扇町まで徒歩12分

設備のご案内 ●ミーティングルーム●全自動洗濯機・乾燥機設置●VHSビデオ設置

●シャンピアホテル赤 坂 ●シャンピアホテル青 山 ●シャンピアホテル防 府

東レエンタープライズ株式会社



# レフェリング事例集

元IHFレクチャー 光島 磯雄

このたび、光島磯雄先生が長年の豊富なレフェリー経験を基に、レフェリングについての事例集を纏められました。編集委員会では、現役のレフェリー、またこれから上級のレフェリーを目指す方々のために、順次掲載をしていきます。

## ■序論

我が国のハンドボールプレイヤーのルール知識は、多くはプレイヤー自身の直接体験と、コーチからの口伝による教習に止まっているのではないのでしょうか。そのためかプレイヤー側の知識は、時として偏ったものであり、極論すれば、不十分であり、ルールに関する頭脳思考をコーチやOBに預けっぱなしにしている感じを否定できません。

ハンドボールやバスケットボールなどでは、コーチの果たす役割が重要なのは勿論ですが、ルール知識の学習理解と、実試合応用という面では、ラグビーのコーチは

試合中全く口出しする立場になく、試合は常にチーム全員のルール知識の総和の上に立って、戦われていることに注目すべきでしょう。

いいかえれば、ハンドボールプレイヤー側のルール知識吸収消化への関心は、ラグビーに劣ること格段のものがあると言われてもやむを得ないではありませんか。レフェリー側は、定期的に講習会・研修会を開いて一定のレベルを維持しようとしています。チーム側では、コーチやトレーナーは、それまでの自チームの勝敗経験や仲間内の見聞情報をもとにして、判断をルールやレフェリングに当てはめることが多いと言えないでしょうか？そしてまたコーチやトレーナーに人を得ないチームは、常にルール知識・レフェリー知識での慢性栄養不良状態を続けるので、試合で不利の事態が自チームにふりかかっても、それに気付かず、あるいは気付いても「おかしいな」と思うだけで、それ以上積極的に

対処することをつめらう気分・雰囲気もあり、試合に勝てば「まあいいや」となってしまう、敗れば無益のばやきの繰り返しとなるだけです。このルール栄養失調状態というべきシンドロームにあるチームを減らすことを目指すシステムの実現が望まれます。

たとえば、各チームはルール・レフェリー研究担当者を必ず配置して、常に新しい正しいルール解釈と公式基準を、正確に伝えるとか、特にチームの直接の利害に関する事例、及びレフェリーのおかす明らかな「誤審」(ルール適用や手続きのミス)とその対処法を、正確に勉強するべきではありませんか。

試合では、いつもベテランレフェリーに吹いてもらえらることは限らないし、レフェリーとして人間である以上、感情の起伏もあり、時には出来不出来もありどんな優秀なレフェリーでもミスをおかすことでは例外ではありません。許されるミス(主に事実判定観察について)と、許されないミス(ルール適用上の誤審誤判)を見わけれる初步的判断能力が備われば、ハンドボールプレイへの関心や魅力は、より一層高まるものと信じてよいでしょう。

これらのことを、レフェリーのセンス・プレイヤーの技術・コーチのマナーの向上に役立てることこそ、現在のハンドボールに最も期待されることではないでしょうか？

以下に紹介することは、レフェリーのあらゆる捜しであり、監督コーチの認識不足・プレイヤーの自己中心的ルール解釈行動例の一部です。

よもや、まさか、こんな間違いをするはずはないと思われることまで収録していますが、読んでおいて、知っておいて損にならぬ事ばかりです。

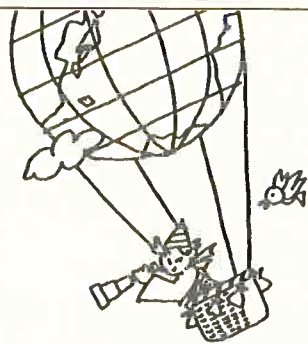
文中頻繁に出て来る数字は、ルール条項の番号なので、今後ハンドボールルール談義の具体的理解と説得力の増進に役立たせよう、皆様の一層の努力を要望します。

さあ、ひとつ読んでもらいまし  
ようか！

## ■事例1

「恥ずべき笛・間違った判定と質問提起について」

「まいにち、  
発見。」



おいしい発見。あたたかい発見。  
おしゃれた発見。  
あなたの毎日を新しくする。  
そんな素敵な発見の場でありたい。  
毎日が新しいイズミです。



本社/〒732 広島市南区京橋町2-22  
☎082(264)3211

ある試合の後半終了間際の出来事。BチームのプレイヤーがAチームのゴールエリア前の防御を突破して、シュートした直後にGRは防御側に対人反則があったとして笛を吹いたが、その笛の音から僅かに遅れてボールがゴールに入ってしまったので、このGRは笛の音を継ぎ足してゴールインを認めた。観客の中から「アアッ！やってしまったア」の声があがった。Aチームのコーチはすぐに事態を理解して、キャプテンを呼び寄せて指示しレフェリーに質問に行かせたが、レフェリーは手を振ってこれを拒否・無視したのでAチーム側はますます興奮し、プレイヤーはスローオフの位置につこうとせず(9・2、18・13第2文)会場は騒然となった。審判長が来てレフェリーを呼び寄せて前後調査した後、裁定を下し、Bチームの得点は取り消しとなり、Bチームのフリースローにより再開となつてほどなく試合は終了。延長戦となりAチームはBチームを圧倒して勝ちを得た。Aチームのキャプテンは18・13の終りの文にあるキャプテンの質問権を行使してレフェリーの誤審・誤判定(ピーと吹いてその直後に継ぎ足してピーと

吹いてしまったこと)を撤回させた典型的な行為であり、態度が執拗であったとか、コーチの口ボツトであったとかは問題ではない。レフェリーに責任ある誤判定に気が付き、それに対処する知識と勇氣を備えていたと評価してよい。レフェリーは、18・13で保障しているキャプテンの権利を認めて耳を貸すべきだったのである。9・2第1文では、次のスローオフの笛が吹かれてしまったならば、得点の取り消しは不可能となることを示している。

ただし、1997年8月1日からのルール改正では、この質問権は今後チームの責任者によることとなった(18・13第3文)。

### ■事例2 「誤判定」

防御側が自己のゴールエリア前でボールを得たが、相手チームプレイヤーに囲まれて進退とパスもできなくなり困って、ボールをゴールエリア内に転がしてしまった。そこでレフェリーは笛を吹き7mスローを攻撃側に与えスローは実施され、続いてスローオフにより試合は再開された。この7mスロー判定は、レフェリーの早合点による誤審であり、防御側がボール

を自己のゴールエリア内にほうりこんだだけでは7mスローにならない。GKがそのボールにタッチして初めて成立する(14・1D)ことであり、レフェリーの判定はルールから逸脱したものと云わざるをえない。防御側チームは、コーチもプレイヤーもこのことを知らなかったため、試合は再開されてしまったが、7mスロー判定の条件について知っていたならば、当然質問が出されてもおかしくなかったのである。

### ■事例3 「誤判定」

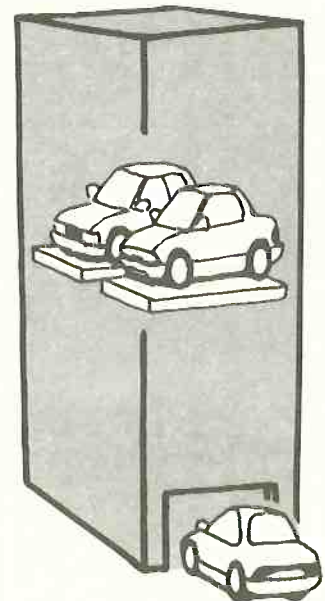
前半終了の直前に、ロングシュートが空間にある時に終了の笛が吹かれたが、その直後にボールは相手のゴールに入り、レフェリーは得点を認める笛を吹いてしまった。試合時間の中断と終了は、その音響信号が鳴り始めたときであり、ボールが空間にあつても中断と終了であり、その後の成り行きは全く無関係である。18・13第2・第3文と4・1第4文によりチーム責任者から質問が出されて、レフェリーは誤審を認め、得点は取り消しとなった。日本国内ではチーム責任者は、所定の標章を付けることが義務となっている。

## 狭小空間が生きます。



エレベータで車を昇降させるから低振動・低騒音。  
機種も豊富。立地形状に応じた選択ができます。

## 三菱リフトパーク



三菱重工株式会社

本社 パーキングシステム部  
中国支社 立体駐車場グループ

東京都千代田区丸の内2-5-1 〒100 ☎(03)3212-9157~61

広島市中区大手町2-11-10 (NHK広島放送センタービル) 〒730 ☎(082)248-5185



# 第5回近畿ジュニア韓国遠征報告

第5回近畿ジュニア韓国遠征が、平成9年12月25日から29日まで、ソウル市富川において行われた。

参加スタッフは以下の通り。  
 団長／福田 隆(富田林高校)、  
 護／横溝 香(十三病院)

## 〔男子〕

監督／工藤昭彦(西宮東高校)、  
 コーチ／前田高志(伊丹西高校)、  
 北川真也(和歌山商業高校)、レフ  
 エリー／堀田靖人(東山高校)、翁  
 長 徹(神戸工業高校)、渉外・庶  
 務／位田敏夫(野洲高校)

## 〔女子〕

監督／三谷俊二(初芝橋本高校)、  
 コーチ／中村博幸(春日丘高校)、  
 田中 努(育英西高校)、レフェリ  
 ー／村尾 亮(桜塚高校)、長峰寿  
 次(奈良文化女子短高校)、渉外・  
 庶務／杉尾 哲(西成高校)、竹内  
 豊(須磨東高校)

## 〔男子・練習試合結果〕

◆12月25日(木)

近畿選抜 17 - 29 富川工業高校

◆12月27日(土)

近畿選抜 26 - 18 富川工業高校

◆12月28日(日)

近畿選抜 31 - 32 富川工業高校

## 〔女子・練習試合結果〕

◆12月26日(金)

近畿選抜 19 - 37 黄池女子商業高校

◆12月27日(土)

近畿選抜 16 - 34 黄池女子商業高校

◆12月27日(土)

近畿選抜 14 - 42 黄池女子商業高校

◆12月28日(日)

近畿選抜 17 - 32 黄池女子商業高校

## 男子監督

(西宮東高校)／工藤昭彦

平成9年12月25日より29日まで  
 の5日間、韓国第2位の実力を持  
 つ富川工業高校と合同練習・試合  
 を行った。

今回の遠征の目的は、近畿選抜  
 チームの個々の選手のレベルアッ  
 プと、選手・コーチ・監督の研修  
 として位置づけ、多くを学びとる  
 意欲を持って臨んだ。

25日、金浦空港到着後すぐに富  
 川工業高校へ案内され、歓迎の式  
 典を開いていただいた。式典には、  
 実業団連盟の会長・黄大燮氏、中

高体育連盟会長の権純昌氏、同校  
 校長の金 洛氏等に心あたたまる  
 歓迎を受けた。式典終了後、男子  
 のゲームを一試合行い、結果は17  
 対29と完敗に終わった。パスミス、  
 シュートミス等、選抜チームの弱  
 点が多くみられた。しかし、ロン

グ・ミドルシュートが良く決まり、  
 翌日からの練習に期待が持てた。  
 26日、予定された計画が韓国側  
 との連絡が不十分であり、午前中  
 一試合、午後からは、90分間富川

工業高校の金監督の指導を受ける  
 のみに終わった。午後からの練習に  
 おいては、パス練習中心で指導し  
 ていただき、股下を通すパス練習、  
 スカイプレーを取り入れたコンビ  
 ネーション等、選手も意欲的に取  
 り組んでいた。

27日、午前中2時間半の合同練  
 習を行った。金監督の指導により、  
 フットワーク・体力作り、一対一  
 ・四対四等の内容であり、特にフ  
 ットワークの練習では厳しく指導  
 していた。選抜チームの選手  
 も手を抜かず、良く頑張っていた。  
 午後からの試合では、富川工業高  
 校がメンバーを入れかえての試合  
 の為、善戦できた。金監督より、  
 練習・試合を通してオーバーステ  
 ップが多いという指摘を受けた。

28日、前日同様の合同練習の後、  
 ゲームという予定である。最終戦  
 とあって選手も気合いが入って前  
 半は点の取り合いになったが16対  
 20とよく頑張った。後半途中より  
 韓国側がメンバーを入れかえた為  
 一点差でゲームを終了した。全試  
 合を通して、韓国選手の一対一の  
 能力の高さと、パスの速さ、正確  
 性に感心させられた。また、練習  
 に取り組み姿勢と意欲にも学ぶべ  
 き点が多かったと思う。

今回の遠征が、近畿各府県のレ  
 ベルアップにつながることを期待

し、またこのような機会が監督と  
 して得られたことを関係各位に感  
 謝致します。

## 女子監督

(初芝橋本高校)／三谷俊二

平成9年9月に選考会を実施し、  
 その中から素晴らしい選手を21名  
 選出した。全員、意欲満々の生徒  
 達で限られた練習会の中である程  
 度の形を作り、12月25日から29日  
 までの4泊5日間の韓国遠征に挑  
 んだ。

韓国ソウル市に到着、富川(ブ  
 ギョン)工業高等学校にて開始式  
 に出席し、その後は軽くジョギン  
 グを30分行った。男子が富川工業  
 高等学校とゲームをし、それを見  
 学、勝敗はともかくさすが男子の  
 ゲーム、スピードとパワーの出し  
 合いだった。見学後、韓国で初め  
 ての夕食、生徒達の緊張感も少し  
 は取れたように思えた。その日の  
 うちに全員和気藹々としたムード  
 でホテルに直行。

翌日、生徒達の顔を見ると、ま  
 た緊張した顔に戻っていた。9時  
 より練習開始、黄池(ファンジ)  
 女子商業高等学校と合同練習、相  
 手チームの監督と話をし、韓国の  
 素晴らしい足さばきとボールコン  
 トロールを指導してほしいと要望  
 をかけた。練習前の集合や次のプ  
 レーに変わるときなどの機敏な動  
 作、大きな声を出すこと、プレー  
 中のミスに対しては、指導が徹底  
 していた。特に、ミスをした者  
 に対しては床に向かってダイビン

グをさせるなど、罰は厳しかった。  
 練習が始まると、韓国の生徒のフ  
 ットワークの良さを思いっきり感  
 じさせられた。生徒達も自分の足  
 さばきとは違うことに気が付いた  
 ことだろう。ボールコントロール  
 にしてもボールを握り始めた年齢  
 も違う中、近畿選抜の選手達は、  
 一生懸命取り組んでいたと思う。

韓国の生徒達は小学校4年生か  
 ら実際には8歳からハンドボ  
 ルを行っており中学・高校・大学と  
 引き続き自分の目標に向かって頑  
 張っている。ここで日本と韓国の  
 何が違うのかということを考えて  
 みた。

今回、韓国遠征に参加して一番  
 感じたことは、日本の教育に対し  
 てのシステムと、スポーツに対し  
 うことだ。現在の日本の教育はク  
 ラブ活動において、あまり力を入  
 れていないように思える。放課後  
 の練習時間の制限や、試験中の練  
 習実施など様々な問題点があるの  
 ではないだろうか。最終的には教  
 員・生徒が短時間の練習で、どれ  
 だけ集中し熱心に取り組むかが問  
 題ではないだろうか。また、ハン  
 ドボールの段階的マニュアルが必  
 要ではないだろうか。

今後、日本のハンドボール界が  
 世界で活躍することを期待し、今  
 韓国遠征に参加した生徒の中か  
 ら全日本選手が出てくれればうれ  
 しいです。今回の遠征で得たこと  
 を大切にし、頑張っていきたいと  
 思います。役員の皆さん、選手の  
 皆さん、ご苦労様でした。

# ハンドボールフォトコンテスト要項

## 1、目的

写真を通して、ハンドボールに親しみ、ハンドボールのすばらしさを表現し、この成果を一般愛好者まで告知をする材料とする。さらに、このコンテストを通して、ハンドボールの愛好者を増やし、文化性を高め、ハンドボールの普及発展に寄与することを目的とする。また優秀作品は、IHFフォトコンテストに応募の推薦をする場合がある。

## 2、対象

あらゆるハンドボールに関する写真を対象とし、ハンドボールのすばらしさを表現する写真を選考していく。平成9年度から10年度に撮影された未発表の作品を対象とする。

## 3、募集

平成10年4月1日より、平成10年10月末日までとする。

(財)日本ハンドボール協会フォトコンテスト実行委員会宛応募すること。

応募に際しては、使用カメラ、撮影条件、撮影場所、撮影対象、題名を明記することとする。作品は、2L以上のプリントで応募して下さい。

## 4、審査機関

(財)日本ハンドボール協会フォトコンテスト審査委員会

[委員会メンバー]

専務理事/プロカメラマン1名/広報委員会より1名/指導委員会より1名

## 5、表彰

最優秀賞 1点 表彰状と賞金又は記念品

優秀賞 3点 表彰状と賞金又は記念品

佳作 表彰状のみ

全日本総合時に最優秀作品の表彰と展示を行う。

## 6、その他

いずれの作品も機関紙等で広報し、あらゆる媒体へ提供し、ハンドボールの発展に寄与するものとする。

応募作品は返却しない。入賞作品の著作権は日本ハンドボール協会に属するものとするが、作者の作品の使用は自由とする。

## 財団法人日本ハンドボール協会 「60周年記念誌」刊行!!

財団法人日本ハンドボール協会(60周年記念誌)が間もなく出来上がります。「50周年記念誌」発行以後10年間の「日本ハンドボール界の歩み」をまとめたものです。ぜひ、ご一読ください。

※詳細につきましては日本協会までお問い合わせください。 ☎03-3481-2361



# スカイ・Aでハンドボールを見よう!



スカイ・Aはケーブルテレビ、パーフェクTVどちらでもご覧いただけます。

## ケーブルテレビでスカイ・Aを見る方法

お住いの地区にケーブルテレビがある。ない場合はパーフェクTVを選択!

ケーブルテレビはNHK・民放に加えUHF放送、BS放送やCS放送を各ご家庭に配信しています。

▼  
 地元のケーブルテレビ局でスカイ・Aが放送されているかどうかを確認!

CS放送である「スカイ・A」は全国235局のケーブルテレビで放送されています。

▼  
 ケーブルテレビに加入の申し込みをする(地区によっては工事ができない場合もあります)。

※地区によって加入金・工事代・月々の利用料が異なります。お申し込み前にご確認ください。

※工事完了後は即ご覧になれます。

## パーフェクTVで見る方法

まずパーフェクTVのアンテナを取り付けることが可能かどうかをチェック!

晴天時、午後1~3時に太陽が見通せる場所(南南西の方角)にアンテナが取り付けられるかどうかを調べてください。前の建物で電波が遮断されているとアンテナはテレビ信号を受信できません。

▼  
 パーフェクTV専用の受信アンテナとデジタル・チューナーを最寄りの電器店で購入!

取り付け工事完了後、パーフェクTVカスタマーセンター(電話0570-039-888・営業時間9:00~21:00)に電話で「仮登録」の申し込みをしてください。

▼  
 仮登録後テレビ70チャンネルとラジオ106チャンネルが2週間無料でご覧頂けます。

視聴を希望するチャンネルをこの期間に選んでください。スカイ・Aは285チャンネルです。

▼  
 基本料金は290円と、お申し込みをしたチャンネル分だけ料金が必要です。

例えばベーシック系30チャンネルからお好みの12チャンネルを選んだ場合は、基本料金の290円に加え、1900円が別途料金となります(合計2190円/月)。スカイ・Aだけをご覧になりたい場合は基本料金290円とスカイ・A料金700円の合計990円/月となります。※消費税は別途必要です。

## スカイA 3月放映予定

WCは世界選手権

JHLは日本リーグ

	大会	放映時間	カ ー ド	大会	放映時間	カ ー ド
1日	WC	13:00~14:30	フ ラ ン ス VS 日 本	WC	23:30~1:00	フ ラ ン ス VS 日 本
2日				JHL	23:00~0:30	湧 永 VS 大 同
3日	WC	15:45~17:15	アイスランドVSハンガリー	WC	23:30~1:00	アイスランドVSハンガリー
5日	WC	15:45~17:30	スペインVSスウェーデン	WC	23:30~0:45	スペインVSスウェーデン
8日				JHL	23:00~1:30	プレーオフ男女準決勝
9日				JHL	21:00~23:30	プレーオフ男女準決勝
10日	WC	15:45~17:15	韓 国 VS ロ シ ア	WC	23:30~1:00	韓 国 VS ロ シ ア
11日	JHL	19:00~21:30	プレーオフ男女決勝			
12日	WC	15:45~17:30	エジプトVSフランス	WC	23:45~1:30	エジプトVSフランス
14日	JHL	16:00~18:30	プレーオフ男女決勝			
15日	WC	17:00~18:30	スペインVSアイスランド	WC	1:30~3:00	スペインVSアイスランド
17日	WC	15:45~17:15	韓 国 VS エ ジ プ ト	WC	23:00~1:30	韓 国 VS エ ジ プ ト
19日				WC	23:30~1:00	エジプトVSアイスランド
20日				WC	21:00~22:30	エジプトVSアイスランド
21日	WC	15:00~16:00	ス ペ イ ン VS 韓 国	WC	1:00~2:30	ス ペ イ ン VS 韓 国
23日				WC	22:00~23:30	ハンガリーVSスウェーデン
24日				WC	23:30~1:00	ハンガリーVSスウェーデン
26日				WC	23:00~1:30	フ ラ ン ス VS ロ シ ア
27日				WC	23:00~1:30	フ ラ ン ス VS ロ シ ア
28日				WC	0:00~1:30	フ ラ ン ス VS ハ ン ガ リ ー
29日				WC	20:30~21:00	フ ラ ン ス VS ハ ン ガ リ ー
31日	WC	15:45~17:15	ス ウ ェ ー デ ン VS ロ シ ア	WC	23:30~1:00	ス ウ ェ ー デ ン VS ロ シ ア



## スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動等に最適な保険です。

※5人以上のグループで御加入ください。

区 分	掛 金	傷 害 保 険				賠償責任保険	共済見舞金
		死 亡	後遺障害	入 院	通 院		
子供のスポーツ活動等 成人の文化活動、ボラン ティア活動、地域活動	450円	2,000万円	最高 3,000万円	1日につき 4,000円	1日につき 1,500円	(補償限度額) 身体賠償 1人 1億円 1事故5億円 (免責1,000円)	突然死 および 日射病・ 熱射病 による 死亡 140万円
老人のスポーツ活動	800円	500万円	750万円	1,800円	1,000円	財物賠償 500万円 (免責1,000円)	
成人のスポーツ活動	1,400円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
山岳登山等	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

### 対象となる事故

- グループ活動中の事故
- 往復途中の事故

### 保険期間

平成10年4月1日から  
翌年3月31日まで(申込受付は3月から)

加入用紙、資料の請求、お問い合わせ  
〒150-8050 渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館 ☎03-3481-2431

財団法人 **スポーツ安全協会**



## ■3月行事予定

第21回全国高校選抜大会  
3/24-28 愛知県体育館

## 求職情報

FIFAの代理店のIRUDIMEN社勤務しているJOSE ANTONIO REVILLAより、日本でプレーを希望する有力選手を紹介して来ています。

ゴールキーパー：Jaume FORT (INT. SPAIN)

Alexander BULLIGAN (INT. RUMANIA)

第一線：Mikhail IAKIMOVIC (INT. BIELORUSIA)

Andrei PARACHENKO (INT. BIELORUSIA)

Jose VILLALDEA (INT. SPAIN)

Josu OLALLA (INT. SPAIN)

Nedeljo JOVANOVIC (INT. YUGOSLAVIA)

Olej KISELEV (INT. RUSSIA)

第二線：Alberto URDIALES (INT. SPAIN)

Juric NESTEROV (INT. URSS)

詳細について日本協会へおたずね下さい。

### 平成10年度ハンドボール競技規則発売について

B6版70ページ

価 格 1,200円

発売時期 平成10年3月1日

申込み先 (財)日本ハンドボール協会

## CONTENTS 3月号

巻頭言..... 1	ビーチハンドボール競技規則.....17
協会だより..... 2	IHFニュース.....20
日本スポーツ賞..... 3	トピックス／橋本選手の特集.....21
全日本実業団トーナメント／チャレンジ'98 ..... 5	近畿ジュニア選抜韓国遠征報告.....22
女子世界選手権大会を観戦して .....駒場 和夫・光島 磯雄・白井 鉄久... 6	競技規則の解釈について.....23
JOCコーチ会議に出席して.....森田 俊介...12	誌上講習会.....光島 磯雄...26
学連表彰選手.....14	ヘッドレフェリーシンポジウム報告...斎藤 実...28
フリースロー.....15	ハンドボールフォトコンテスト要項.....29
最後の全日本総合.....森山 正治...16	スカイA放送予告.....30
	3月の行事予定・もくじ.....32



人間の豊かさを求めるヒューマナイザー・中村荷役グループ

おかげさまで創業78年



株式会社 中村荷役

本社：〒108 東京都港区芝浦2-3-39  
TEL 03-3451-4477

# Mikasa®

## 明星ゴム工業株式会社

### HAND BALLS

#### 国際公認球

#### アデランテ 前進



**PKCH3-AD ¥4,600**

検定球3号, 国際公認球, アデランテ, 手縫い  
一般・大学・高校・男子用, 天然皮革  
パキスタン製



ホワイト/ブラック



ホワイト/ピンク

**PKCH2-AD ¥4,500**

検定球2号, 国際公認球, アデランテ, 手縫い  
一般・大学・高校・女子用, 中学校用,  
天然皮革, パキスタン製



ホワイト/ブラック

**PKCH3-BS ¥4,000**

検定球3号, ビッグシュート, 手縫い  
一般・大学・高校・男子用, 人工皮革,  
パキスタン製



ホワイト/ブルー



ホワイト/ブラック

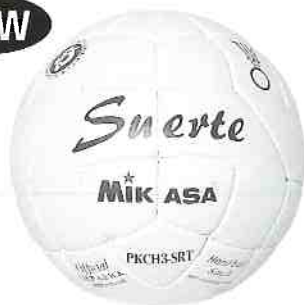
**PKCH2-BS ¥3,800**

検定球2号, ビッグシュート, 手縫い  
一般・大学・高校・女子用, 中学校用,  
人工皮革, パキスタン製



ホワイト/ピンク

**NEW**



**PKCH3-SRT ¥5,600**

検定球3号, スエルテ, 48枚パネル, 手縫い  
一般・大学・高校・男子用, 天然皮革  
パキスタン製

**NEW**



**PKCH2-SRT ¥5,500**

検定球2号, スエルテ, 48枚パネル, 手縫い  
一般・大学・高校・女子用, 中学校用,  
天然皮革, パキスタン製



**PKCH3-ADR ¥2,800**

練習球3号, アデランテ, 手縫い  
一般・大学・高校・男子用, 合成ゴム  
パキスタン製

**Mikasa®**  
明星ゴム工業株式会社

本社	〒753 広島市西区楠本町3丁目11-2	TEL082 (237) 5145
東京営業所	〒111 東京都台東区松が谷1丁目5-14	TEL03 (3843) 4671
大阪営業所	〒543 大阪市天王寺区東高津町1-6	TEL06 (761) 8441
大阪物流センター	〒577 東大阪市西堤本通東3-4	TEL06 (781) 4845
広島営業所	〒753 広島市西区楠本町3丁目11-2	TEL082 (237) 4772
名古屋営業所	〒460 名古屋市中区千代田2丁目24-8	TEL052 (251) 2381
福岡営業所	〒812 福岡市博多区東比恵4丁目12-9	TEL092 (431) 6950
仙台営業所	〒984 仙台市若林区即町東4丁目1-8	TEL022 (288) 2361



私たちに

NOという商品はありません。



製品から、さまざまな仕組みやノウハウまで、  
私たちは目に見えない商品もお届けしています。  
国や産業という垣根も越えて、  
用意している答えはいつでも、YES。  
私たちは国際総合企業、ITOCHUです。

**ITOCHU**

豊かさを担う責任。

伊藤忠商事株式会社

Visit our Internet site at <http://www.itochu.co.jp>

(財)日本ハンドボール協会編

『ハンドボール』

第三八三号

昭和四十年六月七日  
第三種郵便物認可

平成十年二月二十六日印刷  
平成十年三月一日発行

東京都渋谷区神南一丁目一  
電話 代表 三三八一―二三六一  
振替 〇〇二〇一七―〇二九三

編集兼  
発行人 中澤重夫

価格は登録金に含む